

いびがわ

広報いびがわ 2017年4月25日発行 No.147

みんなで新しい園歌を歌ったよ ～やまと・きたがた幼児園開園式・入園式～

4月5日(水)、新築されたやまと・きたがた幼児園で開園式と入園式が行われました。式では、新しい園歌が披露され、木のぬくもりあふれる園舎に元気な歌声が響き渡りました。今年度は24人の園児が入園し、総勢109人の園児たちで新たなスタートを切りました。



Contents

- 特集
- いびがわマラソン情報 2
- まちの話題 4
- 生涯学習の広場 6
- 図書館へ行こう 7
- キッズコーナー 8
- 健康にこここコーナー 10
- 議会だより 12
- Information Room 20
- 岐阜県からのお知らせ 26
- 窓口だより 27
- 裏表紙 いびまつり、
いびがわ健康福祉フェア

いびがわマラソン情報!

大人気でエントリー困難ですが、
住民の方のためだけの
先行エントリー枠があります!

今年で30周年を迎えるいびがわマラソン。
昨年は、インターネットエントリーが、開始から31分で定員の8,400人に達し、締切りました。また、郵便エントリーは、1,000人に対し2,252人が申込みをされ、抽選となりました。

いびがわマラソンは、参加したくてもなかなか参加できない、全国的に大人気の大会です。

そんな中、いびがわマラソンは、地域の振興はもとより町民の皆さんのスポーツ振興を目的に開催しているため、今年も「地元エントリー枠」を設けます。

募集要項は下記のとおりとなりますので、この機会にぜひご参加ください!

30周年の記念大会に、
あなたも参加しませんか?
【地元枠】お申込み概要

先着

※揖斐川町に住民票がある方を対象

申込み期間 ◆ 5/1(月)～5/12(金)

※当日消印有効。期間後は、下記の一般の方のエントリー方法から申込みください。

方法 ◆ 専用の郵便振替用紙を記入し、郵便局から申込む

定員 ◆ 先着：フル 250人 ハーフ 350人 (いびがわ応援枠全体)

※専用の郵便振替用紙をご希望の方は、役場内マラソン事務局のほか、地域交流センター、健康広場、各振興事務所にも設置します。昨年エントリーされた方には、4月下旬までにお届けします。



大会の概要

日程 ◆ 平成29年11月12日(日)

種目 ◆ フルマラソン (42.195km)
ハーフマラソン (21.0975km)

参加資格 ◆ フル：18歳以上高校生除く
(5時間30分以内で完走できる人)

ハーフ：15歳以上中学生除く
(3時間以内で完走できる人)

コース ◆ 揖斐川沿いの日本陸上競技連盟公認コース

ゲスト ◆ 西田ひかるさん 金哲彦さん 中村優さん ほか

参加費 ◆ フル 7,000円 ハーフ 5,000円
(記念品なしは500円引き)



昨年の
デザイン
(参考)



いびがわオリジナル企画
自分で記念品が選べます♪

【代走は許されません】

エントリー者の中で本人でない人が走った事例が数件あります。(※事務局で写真で確認しています) 大会では、虚偽の申告や代理出走を固くお断りしますので、不正のないようお願いいたします。
★代理出走が発覚した場合、以後のエントリーはお受けできません。

一般の方のエントリー方法 ※町外の方はこちらになります

①インターネット申込

(PCサイト・携帯サイト)

先着

5/29(月)

20時から受付開始

■定員 フル：5,750人
ハーフ：2,850人

申込方法

インターネット・携帯サイト

ランネット

<http://runnet.jp/>

クレジットカード払い、もしくは、コンビニエンスストア払いが選べます。

※事前に会員登録(無料)が必要です。

②郵便振替

※当日消印有効

抽選

5/29(月)～6/9(金)

※当日消印有効

■定員 フル：500人
ハーフ：300人

申込方法

7月中旬に抽選結果通知

最寄のゆうちょ銀行・郵便局窓口

- ・専用の郵便振替用紙にて、申込み手数料(500円)の支払いをしてください。
- ・抽選後、当選者には、参加料支払い専用の郵便振替用紙を送付します。
- ・昨年エントリーの方には、5月上旬に大会要項と専用の郵便振替用紙をお送りします。

【ご注意】

地元枠専用の郵便振替用紙と一般枠専用の郵便振替用紙は、様式が異なります。
※詳しくは大会ホームページをご覧ください。

③ふるさと納税

(いびがわ応援枠エントリー)

先着

5/1(月)～8/18(金)

※10万円につき1人エントリー

■定員 フル：250人
ハーフ：350人
※いびがわ応援枠

申込方法

寄附申出書をご提出いただいて、入金してください。

詳細は役場政策広報課 ふるさと納税係まで、お問い合わせください。



ランニングも恋も

2017

ゴールをめざせ!!

参加者大募集!!

第5回 いびがわマラソン「ラン婚」

揖斐川町では、「いびがわマラソン」の完走を目指して、婚活しながらマラソン教室に参加できる「婚活イベント」を開催します。同じ参加者が7回にわたって集まって、マラソンの練習やおしゃべりをしながら交流を深めます。マラソン初心者の方も大歓迎!! 靴やウエアーの選び方から、完走できる秘訣まで、普段運動していない方でも参加しやすい内容となっています。マラソンという共通の話題があるので、会話も弾みます♪ 独身男女の皆さまのご応募をお待ちしております。

♥日程と内容

	日 程	内 容
1	7月 2日 (日)	概要説明・交流会
2	7月30日 (日)	マラソン交流①・婚活タイム
3	8月20日 (日)	マラソン交流②・婚活タイム
4	9月10日 (日)	マラソン交流③・婚活タイム
5	10月9日 (月・祝)	マラソン交流④・婚活タイム
6	11月11日 (土)	マラソン交流⑤・婚活タイム
	11月12日 (日)	いびがわマラソンに参加
7	11月26日 (日)	お疲れ交流会・インプレッション

全国でも大人気の
「いびがわマラソン」で
婚活ができるよ!



今までに
7組のカップルが
誕生しました!!

♥特 典 いびがわマラソンにエントリーできます!!

♥参加対象 婚活中の独身の方でいびがわマラソンに参加したい方
男性：10人程度 女性：10人程度
※ただし、町内在住・町内在勤の方を優先します。
※全日程に参加できる方で20歳以上の方が対象です。

♥参加費用 マラソン教室参加費 3,000円(エントリー代と飲食代等は実費負担)

♥募集期間 5月1日(月)～5月19日(金) ※応募多数の場合は抽選となります。

♥申込方法 申込書に記入の上、下記まで提出してください。

※申込書は揖斐川町役場 政策広報課・いびがわマラソン事務局備え付け、町ホームページからダウンロードできます。

昨年ラン婚に参加された
皆さんの感想を
ご紹介します!



みんなでマラソンを頑張ろうという姿勢、コーチの優しいアドバイス、質疑応答など充実した内容でした。
(女性)

ラン婚がマラソンを始めるきっかけになり、一緒に走れる知り合いもできた。
(男性)

参加者の方と一緒に走り、他にも様々な交流ができて楽しかったです。
(男性)

何度か顔を合わせているので、誰とでも自然に話ができ楽しかったです。
(女性)

【お問い合わせ・申込み】 揖斐川町役場 政策広報課

Tel 22-2111 FAX 22-4496 町ホームページ <http://www.town.ibigawa.lg.jp>

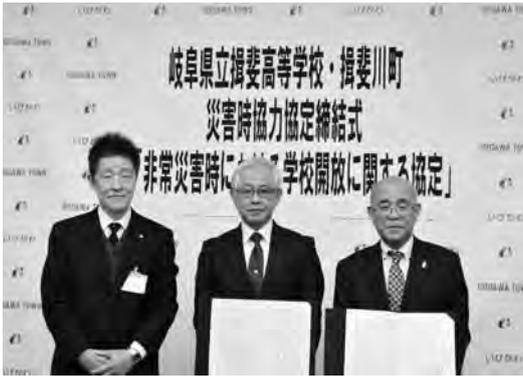
**揖斐高等学校と揖斐川町
が災害時協力協定を締結**

3月21日(火)、県立揖斐高等学校と揖斐川町の間で「非常災害時における学校開放に関する協定」を締結しました。

この日、結ばれた協定によって、揖斐川町において、台風、豪雨、洪水、地震、火災等大規模な自然災害が発生し、または発生が予測される場合において、揖斐高等学校の施設の一部を地域住民の皆さんに避難所として利用していただけるようになりました。

締結式で富田町長は「今回の協定締結により、地域住民が安心して暮らせる災害に強いまちづくりにつながるものになりました。」

今後、揖斐高等学校と揖斐川町が平時から災害防止の方策について情報を交換し、連携を取り合い、防災体制の整備充実を図っていききたい」とあいさつしました。



▲揖斐高等学校鈴木校長（中央）、富田町長（右）

**松田邦紀大使による講演会
揖斐郡の農産物を海外へ**

3月20日(月・祝)に、地域交流センター「はなもも」で、在香^{マカオ}港総領事館の大使兼総領事である松田邦紀氏が「グローバル時代における日本の地方経済」をテーマに講演しました。

この講演会は、揖斐郡3町とJAIび川によって、揖斐郡の農産物を海外輸出し、産業振興や地域活性化に繋げることを目的として行われました。

松田氏は「グローバル時代には、インターネットなどを駆使して、個人が世界とつながることができる」と語りました。自身が勤務する香港の市場や、日本への観光客の現状についても触れながら、その場所に泊まらないと体験できない観光プランの提案など、海外からの観光客を視野に入れた取組を推進することで、揖斐郡の地域活性化が期待できるとエールを送りました。



▲香港と日本の関係について話す松田大使

**やまと幼児園と
きたがた幼児園閉園式**

3月25日(土)、やまと幼児園ときたがた幼児園の閉園式が行われました。両幼児園は、園舎の老朽化や入園する園児の減少に伴って統合が決まり、4月からは「やまと・きたがた幼児園」としてスタートします。

閉園式では、スクリーンに写真を写して思い出を振り返ったり、園児たちが歌を歌ったりするなどセレモニーを行いました。



**消防辞令交付式
消防団員、機能別消防団員
女性防火クラブ員**

3月26日(日)、揖斐川町消防辞令交付式が、地域交流センター「はなもも」で行われました。

115人が新しく消防団に加わり、代表者が野原消防団長から辞令を受け取りました。

また、今年度は62人が退団し、50人が昇任しました。式典の中で、長年消防団員として活躍された方へ日本消防協会長表彰の披露が行われました。表彰を受けられたのは、次の皆さんです。(敬称略)

- 日本消防協会長表彰
- 勲績章 団長 野原 徹
- 分団長 白川 春樹
- 分団長 白川 春樹
- 分団長 白川 春樹
- 精績章 分団長 白川 春樹

また式後には、消防ポンプ自動車配置式が行われ、坂下分団に新しい消防ポンプ自動車配置されました。



▲新入団員による宣誓

県立森林文化アカデミーの学生が研究成果を報告

3月23日(木)、県立森林文化アカデミーの学生が研究成果を富田町長に報告しました。

昨年3月に町と森林文化アカデミーは、森林活用などに関する連携協定を結び、町内で協力して「森のようちえん」などの活動を行っています。

今回は、谷汲地区に住む4人の方々から聞いた昔の暮らしの話を記した「聞き書き作品集」と、春日地区の民具を活用し、さまざまな世代に民具の魅力を知ってもらうための方策をまとめた「民具活用のための基礎研究」の報告が行われました。

どちらの研究も実際にその地区に住む人たちの生活や暮らしの中の魅力を再発見するきっかけとなるものでした。

報告を受けた富田町長は「研究成果を観光客誘致などに活用できないか、考えていきたい」と話しました。



▲町長に報告書を渡す学生

全国土地改良功労者等表彰受賞

3月27日(月)に全国土地改良功労者等表彰を受賞した瀬古和世さんが町長に受賞報告をしました。

■全国土地改良功労者等表彰

瀬古和世さん(志津山)

この表彰は、土地改良事業の推進に尽くし、地域農業の発展に寄与した人に贈られるもので、瀬古さんは、揖斐川左岸用水土地改良区の理事長を務め、長年にわたって、農業を行ううえで欠かせない用水路の整備などに尽力してきたことが評価されて今回の受賞となりました。

受賞おめでとうございます。



▲受賞した瀬古和世さん

養基小児童がカワニナを放流
〜ホタルの成長を願って〜

3月13日(月)、養基小学校の5年生の児童が、ホタルの餌となるカワニナを胫永地区の用水路に放流しました。

小学校の総合的な学習の時間で行われたこの取り組みは、水路などの長寿命化に取り組んでいる胫永農地・水保全管理事業のメンバーの協力で行われています。

この日は、44人の児童が参加し、約150キロのカワニナを放流しました。

昨年度は放流を行った場所の近くでホタルが多く観測されており、今年もたくさんホタルが見られることを期待しています。ホタルは6月上旬が見頃となる予定です。



▲バケツ一杯のカワニナを用水路へ放つ児童

久瀬振興事務所とJAいび川久瀬支店の改築安全祈願祭

3月30日(木)に東津汲地内で、久瀬振興事務所とJAいび川久瀬支店の改築工事の安全祈願祭が行われました。

昭和49年建設の久瀬振興事務所と昭和41年建設のJAいび川久瀬支店は、建物の老朽化や耐震面などの課題から改築の必要がありました。

今回の改築により、両施設は住民の皆さんが利用しやすくなるよう、振興事務所とJAいび川久瀬支店が一体となった鉄骨造平屋建ての施設となります。



▲刈初めの儀を行う富田町長とJAいび川堀尾組合長

公民館活動

大和公民館

《ふれあいウォーキング》

◆日時 5月7日(日)

8時30分(受付)

9時(出発)

◆場所 歴史民俗資料館 駐車場

(集合)

清水公民館

《パターゴルフ大会》

◆日時 5月21日(日)

9時~11時

※雨天時は5月28日(日)

◆場所 市場パターゴルフ場

小島公民館

《ようてつスペシャル第1弾》

◆日時 4月29日(土)

9時30分集合

◆場所 揖斐駅~大垣駅

《スポーツ大会「綱引き&玉入れ」》

◆日時 5月14日(日)

9時~12時

◆場所 小島小学校体育館

《「ここに」学級》

◆日時 5月24日(水)

10時~11時30分

◆場所 小島公民館

胥永公民館

《パターゴルフ大会》

◆日時 5月14日(日)

9時~12時
※雨天時 5月21日(日)
◆場所 市場パターゴルフ場

揖斐川歴史民俗資料館

企画展「端午の節句」好評開催中

揖斐川歴史民俗資料館では、5月14日(日)まで端午の節句にちなんだ鯉のぼりや五月人形、掛軸などを展示する企画展を開催しています。お誘いあわせの上、ぜひお越しください。

■会場 第一展示室

スポーツ優秀者 激励会

大会に出場される方の激励会が開催されました。

【第10回春季全日本小学生女子ソフトボール大会】

岐阜NEXUSジュニア

ソフトボール大会

【第26回東海地域小中学生ソフトボール新人大会】

岐阜NEXUS

ソフトボール新人大会

【JOCジュニアオリンピックカップ第13回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会】

浅利 彩月さん

浅利 彩月さん

田島 孝二さん

監督 田島 孝二さん

【第39回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会】

花音さん



熱戦再び! 第50回 日本女子ソフトボール1部リーグ 第2節 岐阜いび川大会

トップレベルの選手たちの気迫あふれるプレーを、この機会にぜひご覧ください。

■会場 揖斐川健康広場ビッグランド
■入場料 一般 当日/1,400円 前売り/1,000円
中高生 当日/1,000円 前売り/600円
※チケットは揖斐川健康広場でお求めください。

■アクセス 会場周辺の駐車場は混雑が予想されます。役場もしくは揖斐総合庁舎(13日のみ)からの無料シャトルバスをご利用ください。

■日程 予備日: 5月15日(月)

	5月13日(土)	5月14日(日)
10:30 開始	伊予銀行VERTZ VS 日立サンディーバ	伊予銀行VERTZ VS 戸田総合病院Medics
13:00 開始	戸田総合病院Medics VS 太陽誘電ソルフィーユ	太陽誘電ソルフィーユ VS 日立サンディーバ

【お問い合わせ】 揖斐川健康広場 TEL 21-3100, 揖斐川町教育委員会 スポーツ振興課(役場内) TEL 22-2111

子ども読書の日にあわせ 本を展示します

4月23日(日)は「子ども読書の日」、
4月23日(日)～5月12日(金)は「こ
どもの読書週間」で、標語は「小さな
本の大きなせかい」です。

揖斐川図書館では「冒険の旅にでか
けよう」をテーマに本の展示を開催し
ます。1冊の本から大きな世界へ冒険
にでかけましょう。



平成28年度 ベストリーダー

昨年度、よく借りられた本を紹介し
ます。又吉直樹の「火花」や池井戸潤の
本が人気でした。子どもの本は、バムと
ケロの絵本シリーズが大人気でした。

(3館で総合順位)

一般書

- 1位 火花 又吉 直樹
- 2位 陸王 池井戸 潤
- 3位 るるぶ沖縄ベスト
- 4位 うちの3姉妹 松本ふりつつ
- 4位 農業・化学肥料にたよらないおいしい野菜づくりの裏ワザ 木嶋 利男
- 5位 フランス人は10着しか服を持たない ジェニファー・L・スコット
- 5位 体がキレイになるリンパストレッチ 加藤 雅俊

児童書

- 1位 アンパンマンしようぼうたい やなせ たかし
- 2位 バムとケロのもりのこや
- 3位 バムとケロのちちようび
- 4位 バムとケロのおかいもの 島田 ゆか
- 5位 もったいないばあさん 真珠まりこ
- 6位 アナと雪の女王 斎藤 妙子
- 6位 りゆうがあります トシタケシンスケ

※ベストセラーや人気の本は、多くの方が
予約をされます。順番を待っていただ
く期間が、3ヶ月以上になる場合もあ
ります。ご理解ご協力をお願いします。

5月の休館日

- 毎週月曜日 2日(火)・9日(火)
- 臨時休館 21日(日) (※システム
メンテナンスのため)
- 月末整理日 31日(水)

おはなし会

揖斐川図書館 おはなしのへや

日時 5月13日(土)
10時30分

大型絵本「999ひきのきょうだい」
エブロン「おおきなななぶ」
シアター「おおきなななぶ」

谷汲図書館

日時 5月20日(土)
10時30分

おはなしたまご出演

「親と子の読書のひろば」受講生募集



親子で絵本タイムを楽しみ、絵本を通して子どもとコミュニケーションを図り、
親子の絆を深めましょう。

図書館では、乳幼児を持つ親を対象に下記のとおり新しい講座を開催します。ぜひ、お申込みください。
開催時間は毎回 10時30分～11時30分です。

受講料 無料 **定員** 20組 **申込み** 5月14日(日)までに揖斐川図書館へ

開催日	内容	講師名	備考
第1回 5月18日(木)	オリエンテーション(自己紹介・説明)		親子
第2回 6月15日(木)	講演会「読み聞かせと絵本の選び方」	大垣女子短期大学客員教授 古宮山 昭子 さん	託児有
第3回 7月20日(木)	講座「うたのおねえさんとあそぼう」	パフォーマンス ラボ	親子
第4回 9月21日(木)	講座「ことばとあそぼう」 あそびを通してことばに親しもう	おはなしボランティア	親子
第5回 10月19日(木)	講座「絵本と音楽を楽しもう」	音楽講師 遠藤 里美 さん	親子
第6回 12月21日(木)	講座「クリスマスの読み聞かせ」	おはなしの会「まど」	親子
第7回 1月11日(木)	みんなで楽しく終わりの会		親子

～年齢別交流に参加しませんか～

★同じ年齢の子を持つ親子の交流です。親子共々楽しい時間を過ごしましょう。★



いちご交流



ひよこ交流



さくらんぼ交流



りんご交流



りんご交流……………平成26年度生まれ児
いちご交流……………平成27年度生まれ児
さくらんぼ交流…平成28年度生まれ児
ひよこ交流……………平成29年度生まれ児
妊婦可
※ひよこ交流のみ隔月で行います。詳しくは、ピッコロだよりでご確認ください。

5月の予定

- 1日(月) ♪アップルキッズA開始
【3歳になった子の小集団教室】
 - 2日(火) ♪さくらんぼ交流(H28年度生まれ児)
【散歩・中島公園】
 - 9日(火) ♡おはなしルーム(お話の会まで)
【大型絵本他】
 - 10日(水) ♡5月のお誕生日会
♪教えてドクター
【小児科医後藤医師との座談会14時～15時】
 - 11日(木) 発育測定 10時15分受付終了
【保健師・栄養士による測定・相談可】
 - 12日(金) ♪ベビーマッサージ
【対象・3～12か月児】
 - 16日(火) ♪いちご交流(H27年度生まれ児)
【散歩・中島公園】
 - 18日(木) ♪りんご交流(H26年度生まれ児)
【散歩・中島公園】
 - 20日(土) 第3土曜日開放日
【通常通り開館しています】
 - 23日(火) ♪働きたいママのハローワーク(10時～12時)
25日(木) ♡あそびのひろば
【親子でふれあい遊び】
- ※行事の申込みは、前月の中頃から実施日当日まで、揖斐川子育て支援センターで受け付けています。(電話予約不可)
- ♡は要申込み、♪は要申込みで、人数制限があります。
- ～育児・発達相談～
- 育児相談日……………毎週月曜日9時～16時
発達支援事業所「いびがわアップル」
月～金曜日8時30分～17時15分
手をつなぐ親の会「かぶちゃんクラブ」
第2月曜日13時～15時
サークル「おしゃべり会・クローバー」
【実施日については要問い合わせ】
※詳細は、TEL23-1136までお問い合わせください。
- *当日参加可能な行事もおりますので、お問い合わせください。
*子育て相談は、毎日受け付けています。

一人で悩んでいないで気軽にご相談ください。

☆ 子育て支援センターは、子ども(0～18歳未満)のあらゆる相談窓口です。

☆ いびがわアップルは、子どもの発達相談窓口です。子育て支援センター・いびがわアップル TEL23-1136

☺ 子育て支援センターの戶外にはこいのぼりが泳いでいます。お子さんとのナイスショットを撮ってみませんか? ☺

子どもが「できる」 ようになる言葉かけ



身支度がなかなかできません

子どもは、「早くしなさい」と言われても、「早くってどういうこと?」と言葉だけでは理解できないことが多いのです。

「歯をみがくよ」「ズボンをはこうね」など、次の行動をできるだけ短い言葉で示してあげましょう。また、指示するときに絵カードなどで示すとより理解しやすくなります。

子どもができないからといって、親がイライラすると、子どもを不安にさせます。まずは親が落ち着いて対応していきましょう。



おひなさま作り、手遊びや運動遊びを楽しみました。
【3月1日 小島公民館】



園児と一緒に触れ合い遊びを楽しみました。
【3月8日 さかうち幼児園】

出前保育 〜地域で遊びと相談の場を設置〜

5月の地域子育て支援 未就園児親子の皆さんを待っています

日	曜	実施場所・内容
10	水	出前保育：いび幼稚園（園児とのふれあい）
		町立幼稚園・なかよしタイム（園庭などを開放しています）
17	水	★ 出前保育：いび川温泉藤橋の湯（地域散策と足湯体験）
		★ 揖斐幼稚園開放日 幼稚園へ要申込み TEL 22-6008
24	水	出前保育：おじま幼稚園（園児とのふれあい）
		町立幼稚園・なかよしタイム（園庭などを開放しています）

◇ 幼稚園への出前保育は、当地区在住者のみ参加可能です。
 ◇ ★印は、どの地域の方も利用できます。♪は要申込みです。
 ◇ 居住地域外のなかよしタイム参加希望者は当園へお問い合わせください。
 ◇ 開設時間 9時30分～11時30分
 ◇ ホームページ 揖斐川町（幼稚園含） <http://www.town.ibigawa.lg.jp/>
 揖斐幼稚園 <http://www.ibi-youchien.ed.jp/>

揖斐川子育て支援センター開館日
 月曜日～金曜日 9時～16時
 第3土曜日
 ※休館日 土・日曜日 祝日
**「子育て支援センター通信ピッコロ」を
 毎月発行しています。ご覧ください。**
 子育て支援センター・幼稚園・図書館・公民館・保健センター・役場・振興事務所・町内ショッピングセンターなどに置いてあります。揖斐川町ホームページにも掲載しています。

いぎいぎ園キッズ!

「読み聞かせ大好き!」

〜おじま幼稚園〜

子どもたちは、絵本や紙芝居が大好きなので、いつも読み聞かせの日を楽しみにしています。読み聞かせは、有志の保護者の方のほかに最近では地域の方にもお願いしています。

子どもたちは、保護者の読み聞かせの日には「○○ちゃんのおかあさん!」と大喜びし、地域の方の読み聞かせの日には少々緊張気味ですが、読み聞かせが始まると、どの子もお話の世界に引き込まれていきます。そんな中、小島の昔話の読み聞かせを地域の方にお願したところ「子どもによく分かるように絵があつた方がいいですね」と、紙芝居「大岩からあらわれた神様」（黒田地区）を作ってくれました。少し難しい話でしたが、絵があるので状況がよく分かりました。

読み聞かせの時間は、子どもの年齢や興味に合わせた絵本の選択や読み手の工夫など、保育士にとつての勉強にもなります。幼児期は感性が著しく育つ時期です。今後も保護者や地域の皆様と協力して豊かな心を育てていきたいと思っております。



平成29年度 ヤング健康診査のご案内

～『若い』からこそ、生活習慣病の予防をはじめませんか？～

揖斐川町では、19歳～39歳の健康診断を受ける機会のない方を対象にヤング健康診査を実施します。「若いから大丈夫」と思っている、実は生活習慣病の芽が隠れているかもしれません。ぜひ、この機会に健康診査を受けて、病気の発症予防と早期発見に繋がましょう！

月 日	受付時間	場 所	対象者
6月 5日(月)	9:00～12:00	揖斐川保健センター	揖斐川町に住所を有する 19～39歳の方
6月 6日(火)			
6月 7日(水)			
6月10日(土)			

料 金 500円

健診内容 問診、身体計測(身長・体重・腹囲)、血圧測定、尿検査(蛋白・糖・潜血)、血液検査(肝機能・脂質・クレアチニン・尿酸・ヘモグロビンA1c・貧血)

- *平成28年度にヤング健康診査を受診された方、受診希望を出されている方には、受診票を送付します。
- *受診日・予約時間のご都合の悪い方は、変更の連絡をお願いします。
- *女性で生理中の方は、尿検査が出来ません。後日、揖斐川保健センターで実施します。
- *健診当日は、朝食を食べないでください。
- *健診前日の、暴飲暴食は避けてください。
- *健診を受けられた方全員に、後日個別での結果説明を実施します。時間は30分程です

【お申込み・お問い合わせ】 揖斐川保健センターTEL：23-1511

大人の風しん予防接種費用を助成しています

胎児の先天性風しん症候群の発生を防ぐため、揖斐川町では大人の風しん予防接種の費用助成を行っています。

- 対 象 者**
- ①平成2年4月1日以前生まれで妊娠を予定・希望している女性(風しん予防接種後2か月間は妊娠を避けることが重要です。また妊娠中および現在妊娠している可能性のある女性は接種できません)
 - ②妊娠している女性の夫(妊婦健診で風しんの抗体が十分にあると判定された妊婦の夫は除く)
- ただし、①②とも以下のことが明らかな場合は対象外となります。
- ・風しんにかかったことがある方
 - ・風しんの予防接種履歴がある方

助 成 額 全額

実施場所 揖斐郡内の指定医療機関

実施方法 ・必ず接種前に、揖斐川保健センターに申請し、予診票の交付を受けてください。(妊婦の夫の場合は、申請される時、母子健康手帳を持参してください)
その後、指定医療機関に予約をし、交付された予診票を持参のうえ、受診してください。

※岐阜県が県内協力医療機関で風しん抗体検査を無料で実施しています。対象者や協力医療機関名は岐阜県のホームページをご覧ください。

【お問い合わせ】 揖斐川保健センター TEL23-1511

平成28年度

健康にこにこ運動実施報告

実施期間 平成28年9月1日～平成29年1月31日
 参加者数 150人(男性53人、女性97人) 延べ人数 562人
 健康にこにこ運動とは…自分で健康に関する目標を決め、その達成に向け、チャレンジする運動です。

5回(5か月間以上)達成者

全員で90人です。(50音順、了解の方のみ掲載)

〈**揖斐**〉
 大久保鈴子さん
 島岡モナさん
 竹中利秋さん
 竹中みね子さん
 出村孝さん
 中村照子さん
 花本裕二さん
 廣瀬基一さん
 ほか12人

〈**胫永**〉
 波賀野幸子さん
 波賀野富夫さん
 野原嘉人さん

〈**谷汲**〉
 大口徹さん
 中村治男さん
 平野真澄さん
 松野繁子さん

〈**大和**〉
 坂本芳子さん
 宗宮光子さん
 林貞美さん
 林孝子さん
 林信行さん
 林勝さん
 細野やゑ子さん
 宮川金蔵さん

ほか25人

〈**北方**〉
 今西範美さん
 廣瀬勲さん
 細野幸子さん
 牧村喜代子さん
 ほか1人

〈**清水**〉 達成者1人

〈**小島**〉
 栗野英明さん
 衣斐義明さん
 小寺福江さん
 松野光彦さん
 若園りつ子さん

〈**春日**〉
 田中禮雄さん
 ほか1人

〈**久瀬**〉
 高橋いよ子さん
 竹中美代子さん
 渡辺さくゑさん
 ほか2人

大腸がん無料検診のご案内

岐阜県大腸がん検診受診率向上事業に伴い、町が実施する大腸がん検診が3年間無料になります。

期間 4月～12月
 場所 揖斐厚生病院健診センター、各地区会場
 検査方法 便潜血検査(便は2日分採取します)

* 予約された方に受診案内・検診票・採便容器を送付します。

【申込み・お問い合わせ先】 揖斐川保健センター Tel 23-1511

詳細は保健カレンダーをご覧ください。

5月のおたっしや教室

みんなで楽しく、日頃の生活が楽になる運動をしてみましょう。
 参加無料、申込み不要です!

対象 揖斐川町にお住まいの65歳以上の方
 どの公民館でご参加いただいても構いません

受付・血圧測定: 9:30～ 教室: 10:00～11:30

公民館	部屋	日程(毎月)	5月開催日
揖斐	1階和室	第2木曜	5月11日(木)
大和	2階集会室	第1水曜	お休み
北方	1階集会室	第3水曜	5月17日(水)
清水	1階集会室	第2火曜	5月9日(火)
小島	1階集会室	第4木曜	5月25日(木)
胫永	1階ホール	第4火曜	5月23日(火)

*昨年度と開催日程が異なる公民館があります。

*公民館によって講師が異なります。

持ち物 運動のできる服装、水分、タオル、教室ファイル
 (お持ちの方)、上靴(揖斐は和室のため不要)

【お問い合わせ】

揖斐川町地域包括支援センター
 Tel 23-1341



気軽にま越してください! 5月の認知症カフェ

認知症カフェとは、認知症の人やその家族、各専門家や地域住民の集いの場です。お茶をしながらお互いに交流したり、情報交換したりすることを目的としています。

名称	会場	開催日時	電話番号
しずやま喫茶	グループホーム 揖斐川 げんき村	17日(水) 10:30～11:30、 13:30～15:00	21-3511
ふらっとカフェ	JAいび川 清流の里	19日(金) 13:30～15:00	21-3666
カフェスマイルデイズ	メディカルケア センターIB	24日(水) 13:00～16:00	22-0122

*内容など詳細は、各会場へおたすねください。

【お問い合わせ】

揖斐川町地域包括支援センター Tel 23-1341

議会だより

第2回揖斐川町議会 定例会

平成29年第2回揖斐川町議会定例会が、3月10日から17日までの8日間の会期で開催されました。初日には、4月号に掲載のとおり正・副議長の選挙と各委員会が構成されました。続いて町長から、平成29年度予算案をはじめとする43議案の提案説明が行われ、このうち6議案が可決・同意され、残る議案の審査は各委員会に付託されました。これを受け、13日には議員全員で構成する予算特別委員会、14日には総務文教常任委員会及び民生建設常任委員会がそれぞれ開催され、付託された議案等の審査が行われました。16日の定例会2日目には、6名の議員が一般質問を行いました。最終日の17日には、付託された議案の審査結果が各委員長から報告され採決が行われました。また、この日町長から提出された副町長の選任、監査委員の選任について審議され、すべての議案が原案どおり可決・同意されました。本定例会に提出された案件の主な内容、また一般質問及び答弁の要旨は次のとおりです。

条例案件

● 揖斐川町小水力発電所の設置及び管理に関する条例

自然環境の保全に寄与する自然エネルギーの普及啓発を図ることを目的として小水力発電所を設置するため、本条例が制定されました。

● 揖斐川町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

一般職の職員の給与の適正化を図るため、国の人事院規則に準じて、地域手当の支給について所要の改正が行われました。

● 揖斐川町特別会計条例及び揖斐川町基金条例の一部を改正する条例

岐阜県により整備が行われ、揖斐川町に施設が移管される小水力発電施設の運営管理等を行うため、特別会計条例及び基金条例について所要の改正が行われました。

● 揖斐川町税条例等の一部を改正する条例

社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための地方税法及び地方交付税法の一部を改正する法律等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、所要の改正が行われました。

● 揖斐川町谷汲緑地公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

谷汲緑地公園の管理運営において、平成29年度より管理方法及び施設設

備が変更されることに伴い、所要の改正が行われました。

● 揖斐川町シングルシルバーふれあいの家の設置及び管理に関する条例を廃止する条例

谷汲名礼地内に新設した谷汲デイサービスセンターへの機能移管が完了したため、当該施設の条例が廃止されました。

予算案件

◎ 平成29年度一般会計及び21特別会計の予算と1企業会計の予算が可決されました。
(詳細は4月号をご覧ください。)

● 平成29年度一般会計予算額

129億1000万円

● 平成29年度特別会計予算額(21会計)

65億7130万円

● 平成29年度上水道事業会計予算額

5億6849万8000円

● 平成28年度揖斐川町一般会計補正予算(第6号)

補正額 3億9471万6000円減額
補正後予算額 143億4009万8000円

● 平成28年度揖斐川町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

補正額 7810万6000円減額
補正後予算額 31億704万9000円

● 平成28年度揖斐川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

補正額 671万1000円減額
補正後予算額 3億1110万8000円

● 平成28年度揖斐川町農業集落排水事業特別会計補正予算(第4号)

補正額 500万円減額
補正後予算額 8億2759万1000円

● 平成28年度揖斐川町公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)

補正額 1億4975万9000円減額
補正後予算額 11億4236万7000円

● 平成28年度揖斐川町個別排水事業特別会計補正予算(第2号)

補正額 6090万7000円減額
補正後予算額 1億689万3000円

● 平成28年度揖斐川町杉原地域土地取得等特別会計補正予算(第1号)

補正額 1182万1000円減額
補正後予算額 807万9000円

● 平成28年度揖斐川町徳山ダム上流域公有地化特別会計補正予算(第1号)

補正額 3億5212万7000円減額
補正後予算額 1億5917万3000円

● 平成28年度揖斐川町徳山ダム上流域公有地化特別会計補正予算(第1号)

補正額 1億5917万3000円

● 平成28年度揖斐川町徳山ダム上流域公有地化特別会計補正予算(第1号)

補正額 1億5917万3000円

● 平成28年度揖斐川町徳山ダム上流域公有地化特別会計補正予算(第1号)

補正額 1億5917万3000円

● 平成28年度揖斐川町徳山ダム上流域公有地化特別会計補正予算(第1号)

補正額 1億5917万3000円

人事案件

副町長、各種委員、議員の選任、任命並びに選挙が行われました。

副町長

伊左治直さん(各務原市)

監査委員

村瀬三郎議員

天羽茂喜さん(新宮)

教育委員会委員

太宰不二夫さん(三輪)

固定資産評価審査委員会委員

林 幸義さん(北方)

今村博正さん(谷汲徳積)

森 勝博さん(春日六合)

竹中保昭さん(西津汲)

中川順人さん(西横山)

清水勝正さん(坂内広瀬)

人権擁護委員

小寺美佐子さん(春日小宮神)

揖斐(広域)連合会議員

大久保為芳議員

高橋元之議員

坪井重憲議員

林 幹夫議員

清水政則議員

揖斐郡養基小学校、養基保育所組合

会議議員

山崎良明さん(胫水)

丸山周治議員

大西恵子議員

坪井重憲議員

選挙管理委員会 委員

高橋敏博さん(小島)

大口 徹さん(谷汲徳積)

小寺助次さん(春日川合)

清水勝正さん(坂内広瀬)

選挙管理委員会 同補充員

大葉光義さん(東横山)

渡辺節夫さん(西津汲)

中川順人さん(西横山)

坂下久幸さん(日坂)

消防委員会委員

岡部栄一議員

所 竜也議員

大西政美議員

宇佐美直道議員

村瀬三郎議員

高橋元之議員

その他の案件

町道の路線の認定

1路線が認定されました。

工事請負契約の締結

久瀬振興事務所改築(建築)工事

契約金額 1億7064万円

契約の相手方 株式会社ヤマモト

工事請負契約の締結

久瀬振興事務所改築(電気設備)工事

契約金額 7322万4000円

契約の相手方 末永電気株式会社

ここが聞きたい一般質問

議員6名が町政を問う

本定例会の一般質問の要旨をお知らせします(紙面の都合上、質問および答弁は要約しています)

林 幹夫議員

仮称「健幸の街推進室」の創設について

平成17年に合併して12年が経過しました。その間、合併に対する国の特別助成を受け、施設の改善や福祉対策、子育て支援に惜しみない対応がされてきました。しかし、合併した当時と比較すると、見た目は全く変わらなく見えますが、2万6558人の人口が20パーセント(4700人余)も減少しています。そして、年々高齢人口は増え、その反面、年少者は急激に減少し、空き家は町全体に広がり、中山間地のほとんどが耕作放棄をされているのが現状です。

平成18年に揖斐川町第1次総合計画を策定し、その時々々に力を注ぎ、多くの事業で改善対策がとられ、新規事業の立ち上げも実行されましたが、目立った成果も上がらないまま、道半ばで移行している事業もあるのが現状です。歳月が流れ今年度から第2次総合計画が遂行されていますが、これからは財政を逼迫する大きな要因である国

の合併援助が無くなり、余儀ない決断を迫られる物事もできる段階に迫り込まれることは必至と判断します。町長には、第2次総合計画の遂行に対し、新たな決意と方策手段があると思いますので、お聞かせください。

今、揖斐川町には新しい観光地の掘り出しや、特産品の開発などいくつもの緊急課題が山積しています。

① 揖斐川町の観光地は、一昔前から続く既存の名所旧跡以外に、近年新規開拓されたものは全く見当たりません。西濃きつての観光地と言われる谷汲山や横蔵寺でも、その所在を名古屋で尋ねても、わかる人は一握りで、特に若者向けの観光地としては取り上げられていません。目玉となるべき徳山ダムも、現状では観光客を引き寄せる魅力は全く無いでしょう。既存の観光地の衣替えと、新しい若者向けの観光地の掘り出しが急務であると判断します。

② 清流の国・岐阜を象徴するように、町の93パーセントは山岳ですが、全く活用されていません。予想もできない広さの清流と種類の多い木が育つ原野を持ちながら、そこから生まれる産物が全く無いのがむしろ不思議なことです。わさび田の開発、イワナ・アマゴの養殖、また、種類の多い原木を使った玩具の製造などは、まとまった産物となるばかりか、新しい周遊観光地にも繋がる宝が眠っています。

③ 徳山ダムから流れ出た水は、町内では発電と農業用水に利用される以外、

未活用なのが現状です。来訪者に重ねて訪れたいと思わせ、溪流が楽しめる水産物施設の新設、特に徳山ダム湖は、東北の十和田湖を見習った虹鱒の養殖で、年間百万人の大観光地となる有望株でしょう。

④近年調べた1年間の住宅建設の実態は、池田町で144戸、大野町が138戸で、その80パーセントが若い世代の住宅建設でした。一方、揖斐川町は38戸と少なく、その80パーセントが本家の建替えで、若い世代が新築したのは僅かな状況でした。若い世代の人たちが定住を敬遠する要因は、揖斐川町は年間100日近く「なだれ警報」が出される豪雪町村で建築費が割高、進学・就職先は地元が無いなど、生活条件が厳しいことでしょう。人口減少を2万人で止めるためには、徹底した調査と対応が求められています。

将来性があり、活性化の実現が容易な資源は、町内にもたくさんあります。今までも掘り起こしに懸命な努力があったと見受けられますが、合併後の実績を検討してみると、出発点で止まっているケースがほとんどです。掘り起こし事業の進展が道半ばとなる要因は、多々あるでしょうが、私は事業に対する職員の配置にもあると考え、このままでは今以上の成果は難しいと判断しています。職員が日常業務がある中で、新しい分野の開拓を実行することは至難なことです。新しい分野を担当するには、知識や資格も必要でしょ

うが、何よりも「祭りバカ」と言われるほど、掘り出し業務にのめり込む意識を持った人が必要でないでしょうか。住民対応の日常業務からその職員を切り離し、任せられた業務に専念できる職員の体制が望まれています。

それらのことを総合し思考してみると、仮称「健幸の街推進室」を設け、人材を集め、一般職から分離した任務に付かせ、町民の皆さんにも知識の提供と参加を促す事業に仕立て上げたいものです。仮称「健幸の街推進室」の設置と、町の活性化に向けての考えをお聞かせください。

町長

まちづくりについては、4つの視点に立って考えています。

- 1つ目は、みんなで創る「いびがわ」
- 2つ目は、優しさあふれる「いびがわ」
- 3つ目は、個性が輝く「いびがわ」
- 4つ目は、未来へつなぐ、防災に強い「いびがわ」です。

これらを、行政と町民の皆様が力を合わせるにより、きめ細やかなまちづくりが出来るものと考えています。合併以降、防災センター兼庁舎、地域交流センター「はなもも」、小中学校、幼児園などの整備や、国体、全国育樹祭、いびがわマラソン等の行事を通して、土台はできたと思っております。

今後は、少子高齢化、人口減少の課題に町一丸となって取組み飛躍していく時代と考えています。

平成31年には東海環状自動車道の

野・神戸インターチェンジが供用開始されます。このインターチェンジにつながる都市計画道路を整備し、今年度より岐阜県側のトンネル掘削工事が着工となりました冠山トンネルを結び、北陸と中京圏を結ぶ大動脈にして、流入人口の増加につなげるとともに、市街地の区画整理を促進し、企業誘致や工房などの誘致と地場産業の活性化による雇用の場の創出を図り、人口減少対策に取り組んでいきたいと考えています。

議員がおっしゃいます4つの課題、①新しい観光地の発掘、②特産物の開拓、③揖斐川の活用、④永住地の徹底調査については、今後の参考にさせていただきます。②のワサビ田の開発については、来年度から進めていく予定です。

平成29年度の当初予算に計上しました、(仮称)いびがわ未来センターでは、課題や問題点を洗い出し、職員の人材育成や住民の人材発掘を図り、特に観光関係の見直しを進めていきたいと考えています。議員がおっしゃいますような新組織については、来年度から検討したいと思っております。

何れにしても、まちづくりは、住民議会・執行部が一丸となって推進しなければ、達成できないものと思っております。

林 幹夫議員

高齢者の日常生活援助について

揖斐川町の65歳以上の高齢者は、平

成27年が5954人、28年は7870人、そして今年1月末で7950人と年々増加しており今がピークです。終戦直後の昭和24年前後生まれの団塊の世代の人たちが、高齢を迎えられており、この先5、6年は、この傾向は続きます。

今回は、日常生活に支障が出始めた高齢者が増えていることを踏まえ、踏み込んだ案件でお尋ねします。

ここに至り高齢者の日常生活に大きな課題が生じてきました。それは、高齢者の自動車事故の増加による社会的課題で、その対策のひとつとして運転免許証を自主返納する風潮がでてきたため、今まで安易であった買い物や通院、孫の送迎が難しくなったことです。①昨年、揖斐川町からひとつの大型店舗が撤退していますが、今年も近々あるとの風潮が流れています。

一昔前、大型店舗の進出で姿を消したのが、へき地で重宝がられていた、バスなどを使つての軒先販売「引き売り」でした。最近になって、へき地でこの方法が復活し、実績を上げていくと報道されていますが、町内でもお店が全く無くなった集落が加速して多くなったことで、高齢者の皆さんから復活を望む声が高くなっています。復活の方策は、いろいろあると思いますが、採算性や予約販売などを考慮すると、町内の農協と連携した復活も方策のひとつだと思います。復活に向けた協議を望みます。②自分が運転していた車に代わる移動

手段の確保は至難なことです。最近、町民の皆さんからは、次のような要望が聞かれます。

町のコミュニティバス運行系統を主とし、小回りのきく小型バスなどの運行を立ち上げ、高齢者の利便性に十分配慮した運行系統を考案してほしい。

山間部ではバス停の間が長いので、京都市営バスが採用している「どこでもバス停」を取り入れ、高齢者や観光客の利便に繋げてほしい。現行の森前線のように、運行上の時間待ちのある路線は、その待ち時間で路線を延長し、へき地対策を図ってほしい。市街地バス停を、公共施設・量販店・病院に近い場所に直直し、利便性の向上を図ってほしい。養老鉄道を検討した発着時間とし、待ち時間を少なくしてほしいなどです。

③車での外出が少なくなると、話題もなくなり、高齢者間の交流も薄れがちですが、互いに心がけていても毎日の所在確認はできないものです。お互いが健康で生活していることが確認できる方法を策定しておきたいものです。ある集落では、朝、元気に目覚めたとき、玄関先に小旗をあげることで、声をかけなくても確認できる方法が実行されています。

今までは、増え続ける高齢者の皆さんに、町を支えてきていただきました。年少者対策と併せて高齢者対策も考えたいです。

町長

①高齢者の方のみならず町民の皆さん

が購入する店舗が減少していることについては憂慮しているところです。

超長寿社会が到来し、これまでのように自家用車で買い物に行くことが困難となってきたおり、対応を検討しなければならぬと認識しています。ただ、販売者側についても採算性や販売方法について、考慮しなければならぬということも事実であります。

このため、地域支え合いづくりとして買い物同行など、隣近所での助け合いの活動支援ができないか検討していきたいと考えます。

さらに、高齢者の生きがいづくりや地域の困り事解決のため、買い物支援をはじめ、配食、見守り、子育て支援、地域サロンの充実、元気な高齢者の有償ボランティアなど、地域支え合いの仕組みができないかと考えています。地域の方々のお力もお借りし、社会福祉協議会と連携しながら有効な方策を検討していきたいと考えています。

②現在、コミュニティバス8路線の運行のほか、春日モリモリ村へ週3回、久瀬及び坂内地域では毎日福祉バスを運行しており、高齢者など住民の移動需要に対応しているところです。

更なる高齢化の進展が見込まれる中、地域全体の公共交通ネットワークの再構築は重要な課題であり、議員からご指摘の事項も含めた検討が必要であると考えています。今後、コミュニティバスについては抜本的に見直し、デマンド型を含めて地域に適した交通

体系をさまざまな角度から検討してまいります。

③現在、高齢者の見守り事業の一環として、配食サービス事業を実施しています。弁当を配達する際に返答がない等の異常があった場合、直ちに報告を受け、包括支援センターの職員や担当ケアマネージャーが現地へお伺いして確認しています。また、社会福祉協議会においても各種の見守り活動を実施しています。郵便局などとの連携した見守りや、これまでの地域での見守り、これらを包括的に展開して高齢者の所在確認を行ってほしいと考え

平井豊司議員

デマンドタクシーについて

急速に少子高齢化が進む中、多様化する住民ニーズに対応できる交通ネットワークとして、デマンドタクシーの普及が進んでいます。

デマンドタクシーは、コミュニティバスやデマンドバスと比べ維持費が安価であり、コミュニティバスのように乗客がいなくても運行する必要がなく、予約のあった停留所間を最短距離で運行するため、大いに経費削減が望めます。また、高齢者の方の運転免許証返納により、今まで以上に移動手段が制限される時を迎えようとしています。デマンドタクシーは、少し待ち時間はあるものの、例えば病院・ス

パー・駅などに停留所を設定しておけば、必要な時に行きたい停留所に行くことができ、町民のニーズにあったものと考えます。更にデマンドタクシーは、車両が小さいため、小さな路地ま

で進入でき、これが進化すれば自宅から行きたい場所のより近くに停留所が設置できるため、高齢者の方の労力の軽減と時間の短縮に繋がります。

まさに住民の日常生活における移動手段が確保でき、高齢者の方の外出機会を増やすことにもなり、町の活性化にも繋がります。

何よりも急増する高齢者の運転操作の誤りによる事故を減らすため、運転免許証の自主返納を促していますが、デマンドタクシーの導入で安心して返納する高齢者の方も増えるのではないのでしょうか。事故防止に繋がることは間違いありません。

住民の社会への参加と生きがいづくり、健康づくりを推進するためにも、デマンドタクシーの導入を検討したらいかがでしょうか。

町長

現在、町内にある公共交通機関は、養老鉄道、樽見鉄道、コミュニティバス、タクシーがあります。

養老鉄道については、平成29年中を目途に、沿線3市4町で構成する養老線管理機構が鉄道施設を保有・管理し、運行は引続き養老鉄道株式会社が行う事業形態へ移行することとなっています。また、コミュニティバスについて

は、合併後の格差是正策として平成21年度に地帯制ワンコイン運賃導入や新規路線の導入などを実施し現在に至っています。

デマンドタクシーについては、以前、先輩議員からも提言を頂いておりまして、地帯制ワンコインバス導入から10年近くが経ちました。

先ほど林幹夫議員に申しましたように、さまざまな角度から検討していきたいと考えています。

岩間 誠議員

揖斐川町の給食について

揖斐川町の一番の課題は人口減少であり、合併して12年で約5000人が減少しました。国勢調査の速報値による過去5年の減少は、大野町が406人で1.7ポイント減、池田町が633人で2.53ポイント減、揖斐川町は2281人で9.59ポイント減となっており、近隣町と比較してもその減少率が高くなっています。人口減少は全国的な流れですが、それに歯止めをかけるための定住移住、子育て支援対策が必要だと思います。揖斐川町においても、今までさまざまな施策を打ってきましたが、神戸町、池田町、大野町などと横並びの施策が多く、都会から見たときに手前で止まってしまっているのが実情です。横並びで無く、オンリーワン施策を打っていかなければ効果は出てこないと思います。

幼稚園、特別支援学校、小中学校の給食について、坂内以外の地域においては給食センターで一括調理されています。今回の予算の中で、子育て支援の一環として給食費の無料化が出ていますが、一部の住民の方の意見しか聞いていないため、住民の想いと施策にあたって意見が出ていっているのは、無料化により材料費が削られるのではないかと、無料化よりも食育を推進する上で地産地消品を増やして欲しいなどです。

今年度の給食の現状をお聴きしますと、町内産の使用割合は多い月で12パーセントということですが。現在4人の栄養士により献立が作成されていますが、年間の献立を作成し、年間で野菜や果物などが、いつの時期にどれくらい必要かを出力していただき、年間を通じて確保できる状態にしたいと思っています。揖斐川町には海がありませんので、100パーセント地産地消とはいきませんが、野菜果物以外にも、もやし、米、パン、牛乳、豆腐、薬草、揖斐茶、揖斐川ポークなど町内産の材料を積極的に活用し、それによって材料代がかかるのであれば町が補填し、受益者負担をある程度残す中で、地産地消、食育を考えていただけではないでしょうか。

町長

給食費の無料化については、議会初日の所信表明でもお話しさせていただきましたとおり、次世代を担う子どもたち

のために、子育て環境の充実を図り、特に若い世代が「ずっと住みたい」と感じられる魅力あるまちづくりのための、重点的に取り組む施策のひとつと考えています。

子育て世代の保護者の経済的負担を軽減し、教育の充実に資するとともに、幼稚園、小中学校など各階層に応じた支援を行い、未来の揖斐川町を担う子どもを地域全体で育てるための施策であります。さらに、移住定住を推進し人口減少に歯止めをかけるひとつの柱として実施し、若い世代が「ずっと住みたい」と感じられるような、魅力あるまちづくりの重点的な施策として行うものであります。

給食の現状については、教育長より説明をさせていただきます。

教育長

最初に給食費の無料化によって材料費が削られないかという質問ですが、平成27年度より給食費として、小学生は月額4400円(年額4万8400円)、中学生は月額5100円(年額5万6100円)頂き、その中で地産地消として材料を地元からも積極的に購入しています。平成29年度も今年度と同じように質が落ちないよう、栄養とカロリーを考え献立を作成し、安心・安全な給食を提供していきます。

次に、地産地消については、主食である、お米については、すべて地元産を使用しています。その他、こんにゃく、豆腐類、もやし、お茶については、

100パーセント町内産のものを使用しています。また、牛乳についても町内業者から購入しています。野菜類は、献立を2か月前に作成し、その月に使用する野菜の種類と量を、学校給食センターから農林振興課へ送り、農林振興課から登録されている農家の組合に照会をかけ、搬入されたすべてを購入しています。給食センターの使用量が多く、また食材の品質も確保する必要があります。そのため、地元で賄えない分を地元の八百屋組合を通して市場から購入しています。現在も地産地消に最大限取り組んでいます。これからも関係機関と連携し地産地消を進め、栄養バランスのとれた、安心・安全な給食を提供していきたいと考えています。

岩間 誠議員

新増築に係る多世代同居への助成について

時代の流れにより核家族化が進んできたのが現実です。子育て支援においても、この辺りが昔と異なり多世代同居の促進と核家族化の両面からの支援が必要だと考えています。0円宅地政策もスタートしました。多世代が同居することで孫への目配りができ、より良い家庭を築くことができると思います。

揖斐川町では毎年40〜50軒の新築家屋が建っていますが、新増築住宅や空き家を活用した三世代以上の同居を条件とした助成金の新設はいかがでしょうか。

町長

新築住宅及び住宅改修に対する奨励金には、平成27年度より三世代同居という項目を創設し実施しています。

岩間 誠議員

病児・病後児保育について

核家族化による子育て支援も考えていかなければなりません。平成26年度から病児・病後児保育がスタートしました。核家族の共働き世帯にとっては必要不可欠な制度だと考えます。設置場所も揖斐厚生病院で申し分ありません。現在、揖斐川町と大野町で利用されていますが、事前登録が必要で、揖斐川町では平成26年度に141人の登録があったのが、27年度49人、28年度40人、利用者数は26年度70人、27年度79人、28年度37人となっております。ともに減少しています。理由として考えられるのが一つには事前登録制度で、新学期当初に幼児園、小学校での申請書の配布はされているのでしょうか。二つ目には、予約制度で前日の17時までの予約となっておりますが、発覚は夜中か朝起きてであり、実情とかけ離れています。急病への対応を広げることが不可能でしょうか。

最後に今後への提言ですが、こうした病児・病後児保育と24時間託児所の併設はいかがでしょうか。現在、夜間勤務をされる女性が増えています。看護師、介護士、消防士、警察官など今後増加が予想されます。看護師や介

護士、保育士などの不足は全国的に問題となっておりますが、この地域でも例外ではありません。揖斐川町だけでなく、近隣の池田町や池田町などと連携してはいかがでしょうか。

町長

病児・病後児保育は、保護者が就労などにより、一時的に病児・病後児を安心して預けられる施設をとの強い要望から、国・県の子ども・子育て支援交付金を活用し、病変時等に医療対応可能な医療機関併設型として、平成26年5月に揖斐厚生病院に病児・病後児保育室「いびっこ」を開設し運営委託しています。この病児・病後児保育については、利用者数などの状況を鑑み、町民ニーズを把握し、なお一層、充実できるように検討しているところです。「いびっこ」の現状については担当課長より説明をさせていただきます。

子育て支援課長

病児・病後児保育室の現状については、登録者の方には更新の書類を配送し、各幼児園、各小学校の対象の家庭に案内チラシの配布、また、いびがわチャンネル、町ホームページ、広報いびがわなどで周知しています。

利用については、前日の17時までの予約とありますが、もし急患で訪れ安定した状況であれば、医師・看護師と相談し可能な範囲で弾力的な対応をしています。

24時間託児所については、国の認可基準外であり安心・安全の質の確保な

ど課題が多く、行政として設置することとは困難であると考えています。民間設置など今後の動向を注視していきたいと思います。

なお、揖斐郡の状況ですが、池田町では病児・病後児保育「ひまわり」を池田ふれあいサポーターセンターで定員3名で開設しています。大野町では、当町と協定し「いびっこ」を利用しています。また、来年度定員3名の施設を特別養護ホームに併設する予定と聞いています。

岡部栄一議員

清水地区内の下水道接続工事における工事費格差の是正について

現在、揖斐地区において下水道事業が実施されており、これで町内ほぼ全域で下水道が整備されることになりませんが、地区、あるいは農集、公共の如何に関わらず、下水道の本管にセラミック管が使用されているのは、清水地区だけで、他地区はすべて塩ビ管と聞いています。今回は、セラミック管であるが故の工事費の問題についてお尋ねします。

以前、清水地区で家を新築され、新たに下水道に接続された住民の方から工事費が他地区より割高であると聞きました。業者の方にお尋ねすると、セラミック管は、塩ビ管と比べ固くてもろく、本管から個人の家への取出し管を接続するための穴を空ける際に、割れたりしないよう特殊なドリルが必要

となる上、慎重に作業を行う手間もかかり、工事費が高つくとのことでした。セラミック専用のドリルや特殊な技術が必要ということで、町外、県外から専門業者が来て穴あけ工事を行うこともあり、塩ビ管と比較して8〜10万円高くなったケースもあったとのこと。最近では町内の業者でも特殊な機材等を導入され施工ができるようになったとのことですが、それでも塩ビ管と比べ3万円程度は割高になるとのことです。

清水地区で新たに下水道に接続する方だけが、割高な工事費を払わなければならない責任は、住民側にはなく、この現状は全く不平等と言わざるを得ません。また、移住定住等の観点から、こうした現状では清水地区への移住、定住の阻害要因にもなりかねません。どの地区でも住民の皆さんに公平に負担をお願いし、公平にサービスを提供するのが行政の責任だと思います。

他地区より割高な工事費を清水地区の住民だけに負担させるのではなく、セラミック管を導入した責任のある役割側がその差額分を負担し、地区間の格差が生じないような対策を講じていただけないかお尋ねします。

町長

揖斐川町では、岐阜県全域下水道化構想のもと、下水道事業の事業費削減のために集合処理、個別処理のエリア区分等を検討し、下水道計画の策定を行いました。

清水地区農業集落排水事業は、計画策定後、初めての下水道事業として、施工させて頂いたものです。

下水道整備に限らず、ライフラインの整備では、施工技術等の向上は日進月歩で、設計に対する考え方も変化しています。また、ライフラインの整備状況等は、土地の形状や地理的条件により千差万別で、下水道管の取出しだけでなく、水道の引込みにおいても、管の種類や管の大きさの違いで、施工費用が大きく異なってきます。

したがって、接続費用の一部を町が負担する事はございませんので、ご理解いただきたいと思えます。

詳細は、担当部長から説明させていただきます。

産業建設部長

清水地区の農業集落排水事業は、平成15年度に事業着手し、平成19年11月に供用開始をいたしました。その後、多くの方にご利用いただいています。

事業を進める中で、地元推進委員会の協議や各地区での工事説明会を開催させていただき、事業を進めてきました。その中で本管から公共マスの工事費は、町負担で実施しますので、将来の事を考え事前に公共マスを設置して頂くよう、重ねて説明をさせて頂いております。また、移住・定住される方については、供用開始後の下水道本管からの新規取り出しについて、清水地区に移住定住をされる方だけでなく、他の地区においても同様に、全て

自費で対応して頂いています。それぞれの土地の形状や地理的条件により接続工事費は異なっています。町が接続費用の一部を負担することは、考えていませんのでご理解賜りたいと思えます。

宇佐美直道議員

好立地の町営住宅の再開発について

平成28年度の予算の中に、揖斐川町町営住宅基本構想の策定があげられていましたが、基本構想の主な内容を御説明願います。また、養老鉄道の揖斐駅に近い胫永駅前住宅は、入居率が100パーセントと非常に人気があるのですが、これは建物が新しいことと、駅に近く便利という立地にあると思えます。揖斐駅周辺には、これ以外に胫永町営住宅、粕川町営住宅、和田南町営住宅、緑ヶ丘町営住宅が駅から徒歩10〜15分程度の範囲内に立地しています。胫永、粕川、和田南の3つの町営住宅のような好立地の住宅地を放置することなく整備を促進し、集合住宅等への建替えを検討すると同時に、緑ヶ丘町営住宅は、若年層にも気に入ってもらえるような、室内の改装を早急に検討すべきかと思えます。現在、山間部に住んでおられ通勤や通学、通院等に不便を感じておられる方々の町外流出防止や町外からの移住も期待され、結果的に養老鉄道利用者の増加に繋がると思いますが、いかがでしょうか。

町長

好立地の町営住宅の再開発につきましては、揖斐川町第2次総合計画に基づき、移住・定住の促進に向けて、新規住宅建設と既存町営住宅改修という視点で、現在も検討を進めているところです。

今後、町としましては、時代のニーズに対応した、質の高い、魅力のある公営住宅を提供するため、更なる検討を進めていきたいと考えています。

詳細は、担当部長より説明させていただきます。

産業建設部長

まず、基本構想の主な内容について、お答えします。平成28年度に実施しています委託業務については、町営住宅基本構想の策定に向けた基礎資料の作成を行う業務です。その業務の主な内容は、今後の町営住宅の整備方針を示していくために、新規住宅建設と既存町営住宅改修という視点からパターン分けし、費用面や需要面を総合的に判断するための基礎資料を作成しているところです。

次に、好立地における町営住宅の整備についてお答えします。平成28年度の委託業務の中でも、既存町営住宅改修のモデルケースとして、町営緑ヶ丘住宅の改修を想定しています。町営緑ヶ丘住宅は、仕様が前世代のものとなつているため、現代のライフスタイルに適合した仕様に改修することで、空室解消と住居確保を目指す内容とし

ています。新規の住宅建設や建て替えについても、本年度の委託業務の中で検証しています。

今後は、揖斐川町第2次総合計画に基づき、アクセシビリティや立地条件なども考慮し、更なる検討を進めていきたいと考えています。

宇佐美直道議員

臨時職員の手当の改善について

当町の職員数は、平成28年4月で正規職員が292名となっており、今後も益々の削減が望まれています。一方で臨時職員と呼んでいる非正規職員(役場庁舎内一般事務、幼児園保育士、児童教室指導員、給食センター調理員などに配置)の数は、平成28年4月で265名に上ります。臨時職員の賃金は、職種ごとに時給が決められており、原則、昇給や期末手当はありません。4〜5年間続けて勤務しても賃金は変わらないため、正規職員との格差に不満の声も聞かれます。近年は「同一労働同一賃金」が叫ばれ、全く同じ仕事と判断するのは難しいものの、似たような仕事内容であれば少しでも格差を縮めていくべきかと思われまます。先頃、総務省が自治体で働く一般職の非常勤職員に期末手当を支給できるよう、早ければ平成29年度中に地方自治法の改正を検討しているとの新聞報道がありました。報道の通り地方自治法が改正された場合、臨時職員への期末手当の支給について、町長はどのようにお考

えですか。

町長

現在、臨時職員の方には、事務補助、施設管理補助、保育士、調理員、給食センターやスクールバスの運転手など様々な職種に就いていただき、勤務時間も1日フルタイムの者から数時間の者までそれぞれ異なっています。また、議員のご指摘のとおり、賃金のほかに手当は支給していません。

この件について、現在、国において民間の労働者や国家公務員との制度的な均衡を図る観点から、地方公共団体の臨時職員の給付体系を見直すことについて、検討がされているところです。今後の国の動向に合わせ、必要な手当てについては、国同様に支給できるように努めていきます。

所 竜也議員

いびがわ放送チャンネルの活用について

現在のいびがわチャンネルは、午前7時から午後11時の時間帯に放送しており、番組の内容は、町内の行事やイベントなどを収録した揖斐川町トピックスと自主制作番組、行政のお知らせや地域行事の案内を中心とした文字放送で構成されています。1枠3時間、午前7時と10時、午後は1時、6時、9時の1日5回リピートしています。

いびがわチャンネルを多くの町民の皆様に見聴していただくためには、新しい取り組みとして町内の企業や商店な

どを紹介するコマースシャルを制作して放送したり、求人広告や町内の方々が自ら地域の情報を発信する機会を提供できるようにしたりするなど、幅広く町民の皆様へ情報提供ができるようにしていくことで、地域経済の活性化や地域間交流に繋がると思っています。今後のいびがわチャンネルのあり方についてお尋ねします。

町長

いびがわチャンネルは、すべての町民の基盤に立つ公共放送の機関として、公共福祉の増進と文化の向上を図ることを基本原則として運営しています。

今後、いびがわチャンネルをより多くの方に「ご視聴いただくために、有料広告の導入や、町民の皆様のご協力をいただいた番組づくりなどができないか検討しているところです。詳細については、担当課長より説明させていただきます。

放送センター所長

議員からは、いびがわチャンネルで町内の企業や商店を紹介するコマースシャルや求人広告などを放送してはどうかというご提案をいただきましたが、現在、揖斐川町では、広報いびがわやホームページで広告の掲載を取り扱っています。そこで、いびがわチャンネルでも、ご協力いただける企業や商店があれば、例えば自主制作番組の画面に、お店や会社の名前をテロップで流すといったことができないか、現

在検討をしているところです。また、町内の方々が自ら地域の情報を発信してはどうかというご提案については、映像の編集作業が特殊な技術を要する関係上、処理できる量に課題はありますが、職員だけでは各地域で行われるすべての行事に対応しきれないといった面をカバーしていただけるといっや番組の充実が図られるという点で、ご協力をいただきながら取入れていきたいと考えています。

いずれにしても、放送内容については、有線テレビ放送番組審議会でご審議いただきながら、少しでも多くの町民の皆様にご視聴いただけるよう、魅力ある番組づくりに努めてまいります。

所 竜也議員

揖斐川町の今後の国際交流の在り方について

現在、揖斐川町の国際交流は1989年から互いのまちのマラソン大会を通じて、アメリカ合衆国ユタ州セントジョージ市と交流を深めています。揖斐川町の新しい国際交流として、成長が著しいアジアの国、例えば中国、タイ、ベトナム、インドネシア、フィリピンなどの国と提携し、文化や商工、観光、人材などの国際交流に取り組むことで、町の活性化に繋がるとはないかと思います。岐阜県事も県の農産物を自らトップセールスして、岐阜県をPRしています。また、飛騨高山

は外国人観光客(インバウンド)で地域が潤っています。

新しい国際交流は、揖斐川町の活性化に繋がる可能性があると思います。町長のお考えをお聞かせください。

町長

いびがわマラソンは昭和63年に第1回大会が行われ、今年で30回目を迎えます。アメリカ合衆国ユタ州セントジョージ市とのマラソン交流は翌年の平成元年から始まりました。

昨年の派遣実績は10名で、受入実績は14名でした。一方、中学生の交流は平成11年から行っており、昨年の派遣実績は21名で、受入実績は18名でした。また、セントジョージ市にあるデイクシー州立大学から揖斐川町への大学生派遣の申し出があり、平成26年度より受け入れを行っています。平成27年受入実績は12名でした。

議員が言われるアジアの国との交流についてですが、来る3月20日、在香港日本国総領事館 大使兼総領事 松田邦紀氏による講演会が、揖斐川町地域交流センター「はなもも」で開催されます。今回の講演で、国際都市香港、中国等アジア地域の最新情報が得られ、国際交流の裾野が広がり、特に農産物の需要掘り起しができないか期待しています。

アジア地域との交流が叶えば、町の活性化につながるものと考えています。

平成29年度 人事異動

(4月1日付けの係長級以上の異動者と新採用者)

氏名	新職	前職
伊左治 直	副町長	岐阜県
理事		
高橋 径夫	理事(再任用)	参与兼総務部長兼危機管理監
部長級		
松波 好和	総務部長兼危機管理監	総務部 土地対策総括監
衣斐 良治	企画部長	住民福祉部長兼地域包括支援センター所長
岩間 明宏	住民福祉部長兼地域包括支援センター所長	住民福祉部次長兼住民課長
古野 利仁	産業建設部農林商工推進統括兼商工観光課長	産業建設部次長兼商工観光課長
次長級		
吉田 好宏	総務部次長兼財政課長	総務部 総務課長
今枝 文雄	企画部次長兼政策広報課長	総務部 次長兼財政課長
山口 勝彦	企画部次長兼放送通信センター所長	藤橋振興事務所 地域振興課長
橋本 眞澄	教育委員会 教育次長	藤橋振興事務所長
三島 晃照	教育委員会次長兼社会教育文化課長兼地域交流センター所長	教育委員会 社会教育文化課長
高間 歩	谷汲振興事務所長	企画部次長兼放送通信センター所長
小寺 徳生	春日振興事務所長	春日振興事務所長兼かすが幼稚園長
高橋 久信	久瀬振興事務所長	企画部次長兼政策広報課長
増田 正則	藤橋振興事務所長	春日振興事務所 地域振興課長
平野 克彦	坂内振興事務所長	坂内振興事務所長兼さかうち幼稚園園長
課長級		
宮野 正臣	総務部 総務課長	住民福祉部 福祉課長
土屋 英俊	企画部 政策広報課 まちづくり推進室長	企画部 みどり環境推進室長
高木 英樹	住民福祉部 住民課長	谷汲振興事務所 地域振興課長
河瀬 浩治	住民福祉部 福祉課長	住民福祉部 健康増進課長兼揖斐川保健センター長兼藤橋国民健康保険診療所・坂内国民健康保険診療所事務長
林 千恵美	住民福祉部 健康増進課長兼揖斐川保健センター長兼藤橋国民健康保険診療所・坂内国民健康保険診療所事務長	住民福祉部 健康増進課 主幹
所 敏彦	議会事務局 局長(再任用)	議会事務局 局長
石井 幹也	教育委員会 学校教育課長	岐阜県教育委員会
正村 光隆	教育委員会 学校給食センター所長(再任用)	谷汲振興事務所長
川口 陸士	谷汲振興事務所 地域振興課長	教育委員会 社会教育文化課 揖斐川町地域交流センター 主幹
橋 博幸	春日振興事務所 地域振興課長	坂内振興事務所 主幹
富田 眞奈美	久瀬振興事務所 地域振興課長	久瀬振興事務所 主幹
川瀬 雅治	藤橋振興事務所 地域振興課長	藤橋振興事務所 地域振興課長(企画担当)
主幹級		
野原 幸司	総務部 財政課 主幹	総務部 財政課 課長補佐
高橋 宗徳	総務部 総務課 主幹	総務部 総務課 課長補佐
松井 孝二	企画部 政策広報課 まちづくり推進室 主幹	企画部 政策広報課 課長補佐
安江 瑞穂	住民福祉部 健康増進課 主幹	住民福祉部 健康増進課 課長補佐
川村 安子	春日振興事務所 主幹	産業建設部 農林振興課 主幹
若林 まゆみ	住民福祉部 やまと・きたがた幼稚園 園長	住民福祉部 たにぐみ幼稚園 園長
片岡 和子	住民福祉部 いび幼稚園 園長	住民福祉部 くぜ幼稚園 園長
林 恵美	住民福祉部 きよみず幼稚園 園長	住民福祉部 きたがた幼稚園 園長

氏名	新職	前職
課長補佐級		
栗田 俊彦	総務部 財政課 課長補佐	総務部 財政課 係長
竹山 信博	総務部 税務課 課長補佐	総務部 税務課 係長
久野 賀弘	企画部 政策広報課 課長補佐	企画部 政策広報課 係長
川本 励	企画部 水源地域ビジョン推進事務所 課長補佐	藤橋振興事務所 地域振興課 課長補佐
小森 英孝	住民福祉部 福祉課 課長補佐	住民福祉部 住民課 課長補佐
北野 嘉樹	住民福祉部 福祉課 課長補佐	谷汲振興事務所 地域振興課 係長
高松 喜代子	住民福祉部 子育て支援課 課長補佐	住民福祉部 きよみず幼稚園 園長
野原 晶子	住民福祉部 健康増進課 課長補佐	住民福祉部 健康増進課 係長
高橋 直樹	議会事務局 課長補佐	議会事務局 係長
所 貴宏	教育委員会 学校教育課 課長補佐	企画部 政策広報課 係長
井上 誠	教育委員会 学校教育課 課長補佐	岐阜県教育委員会
高見 恵美子	教育委員会 社会教育文化課 課長補佐	岐阜県教育委員会
上田 憲	教育委員会 社会教育文化課 課長補佐	教育委員会 社会教育文化課 揖斐川歴史民俗資料館 課長補佐
松本 幸久	教育委員会 社会教育文化課 揖斐川歴史民俗資料館 課長補佐	企画部 水源地域ビジョン推進事務所 課長補佐
土屋 和久	教育委員会 スポーツ振興課 課長補佐	教育委員会 スポーツ振興課 係長
樋口 三千代	谷汲振興事務所 地域振興課 課長補佐	谷汲振興事務所 地域振興課 係長
小寺 良英	藤橋振興事務所 地域振興課 課長補佐	揖斐川域連合 係長
徳永 恵理奈	住民福祉部 いび幼稚園 副園長	住民福祉部 いび幼稚園 主任保育士 係長
橋本 幸子	住民福祉部 おじま幼稚園 園長	住民福祉部 かすが幼稚園 副園長 係長
増田 裕子	住民福祉部 たにぐみ幼稚園 園長	住民福祉部 きよみず幼稚園 主任保育士 係長
高橋 一恵	住民福祉部 かすが幼稚園 園長	住民福祉部 いび幼稚園 主任保育士 係長
河瀬 隆子	住民福祉部 くぜ幼稚園 園長	住民福祉部 揖斐川子育て支援センター 係長
高橋 美保	住民福祉部 さかうち幼稚園 園長	住民福祉部 さかうち幼稚園 副園長 係長
係長級		
松久 秀紀	総務部 財政課 係長	岐阜県市町村課派遣
山本 紋子	企画部 政策広報課 係長	企画部 政策広報課 主査
木野村 亨	企画部 政策広報課 放送通信センター 係長	企画部 政策広報課 放送通信センター 主査
横平 淳	企画部 政策広報課 まちづくり推進室 係長	総務部 税務課 係長
坪井 公師	住民福祉部 住民課 係長	総務部 総務課 係長
清水 善之	住民福祉部 住民課 係長	住民福祉部 福祉課 係長
高橋 真紀	住民福祉部 福祉課 係長	住民福祉部 福祉課 主査
宗宮 孝臣	住民福祉部 福祉課 係長	住民福祉部 福祉課 主査
後藤 竜介	産業建設部 建設課 係長	住民福祉部 子育て支援課 係長
岡崎 康成	教育委員会 社会教育文化課 係長	教育委員会 社会教育文化課 主査
林 宏昭	谷汲振興事務所 地域振興課 係長	産業建設部 農林振興課 主査
山本 大貴	谷汲振興事務所 地域振興課 係長	産業建設部 建設課 主査
林 幸世	住民福祉部 やまと・きたがた幼稚園 主任保育士 係長	住民福祉部 きたがた幼稚園 主任保育士 主査
宗宮 弥生	住民福祉部 やまと・きたがた幼稚園 主任保育士 係長	住民福祉部 やまと幼稚園 主任保育士 主査
成瀬 友紀	住民福祉部 おじま幼稚園 主任保育士 係長	住民福祉部 おじま幼稚園 主任保育士 主査
長尾 知香	住民福祉部 たにぐみ幼稚園 主任保育士 係長	住民福祉部 たにぐみ幼稚園 主任保育士 主査
林 輝恵	住民福祉部 揖斐川子育て支援センター 係長	住民福祉部 揖斐川子育て支援センター 主査
新採用		
氏名	新職	新職
高田 ありさ	住民福祉部 住民課 主事	
藤原 裕也	産業建設部 建設課 主事	
野原 聖矢	産業建設部 農林振興課 主事	
江口 美津保	住民福祉部 やまと・きたがた幼稚園 保育士 主事	
杉山 明日香	住民福祉部 いび幼稚園 保育士 主事	
所 まどか	住民福祉部 たにぐみ幼稚園 保育士 主事	

病児・病後児保育室「いびっこ」のご案内



利用には登録が必要です！（登録は毎年度必要です。昨年度登録された方も再度申請を。）

お子さんが病気の時、「仕事は休めないし、預ける人もいないわ・・・」と、困ったこと・困ることはありませんか？「病児・病後児保育室」は、そんな時、保護者に代わって一時的にお預かりし、お子さんの体調に合わせてゆったりと過ごしてもらえるように保育と看護を行い、子育て家庭を支えます。

病児・病後児保育室「いびっこ」は、揖斐厚生病院 本館棟の5階に開設されています。

今後、利用が見込まれる方は・・・まず、登録をしておきましょう

登録を希望される方は、事前に「登録申請書」を提出してください。

【提出先】 揖斐川町役場子育て支援課 **【申請用紙】** 揖斐川町役場子育て支援課・各振興事務所・各公共施設にあります。
揖斐川町ホームページからもダウンロードできます。

お預かりできるお子さんは・・・

幼稚園・小学校等を利用されている生後8ヶ月から小学校3年生までの町内在住のお子さんです。

（未就園のお子さんも、家庭で保育を行うことが困難な場合、お預かりいたします）

利用できる日時・定員は・・・

月曜日から金曜日 8：00～18：00（利用は、1疾病につき7日が限度）

【休室日】 土曜日・日曜日・祝祭日・12月29日～1月3日 **【定員】** 3人

利用料金（1日あたり） 4時間まで 1,000円、4時間を超える場合 2,000円

利用される場合は・・・

利用したい日の前日17：00までに、揖斐厚生病院（Tel 21-1111）へ電話申込み（土日祝日の受付不可）

※急な発熱等により利用を希望される方は、当日朝の受付も可能です。かかりつけ医の「診療情報提供書」、「利用申込書」「保育に必要なもの」をお持ちの上、来室してください。

【お問い合わせ】 揖斐川町役場 子育て支援課（Tel 22-2111）



障がい者等の相談窓口開設

障がい者（児）等とその家族の方々の日常生活の心配ごと、サービス利用や就労支援について、相談支援専門員が相談に応じます。

相談は無料です。秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

日時	時間
4月28日(金)	13:00 ～15:00
6月23日(金)	
8月25日(金)	
10月27日(金)	
12月22日(金)	
2月23日(金)	

■定員 先着2人(要予約)

■場所 揖斐川町役場1階第2相談室

【お問い合わせ】 揖斐川町役場

福祉課 Tel 22-2111（内線232）

身体・知的障がい者相談員のお知らせ

障がい者（児）の福祉増進に理解と熱意のある方が相談員になり、身体障がい者手帳や療育手帳の取得、補装具や日常生活用具の給付など、障がい者（児）の身近な問題の相談に応じています。障がいがあれば、相談員にご相談ください。

身体障がい者相談員

氏名	住所	氏名	住所
高橋 兼助	揖斐川町上三野	横山 正美	揖斐川町谷汲長瀬
牧村 二郎	〃 三輪	山本 眞佐敏	〃 谷汲岐礼
杉山 つた子	〃 北方	山本 義美	〃 谷汲岐礼
野村 宏一	〃 福島	小寺 敏秀	〃 春日川合
牧村 和子	〃 房島	山本 豊彦	〃 小津
小寺 勝子	〃 胫永		

知的障がい者相談員

氏名	住所
牧村 光子	揖斐川町上東野
岩井 順子	〃 黒田
石橋 みどり	〃 新宮

5月12日～18日
「民生委員・児童委員の日」
活動強化週間

民生委員・児童委員、主任児童委員とは・・・

民生委員法に基づき、都道府県知事から推薦、厚生労働大臣から委嘱された地域福祉の担い手です。自らも地域住民の一員として見守りや身近な相談役、関係機関へのつなぎ役として活動しています。

全国で23万人が活動し、委嘱者定数は、岐阜県は4,519人、揖斐川町は73人です。

また、主任児童委員は、民生委員・児童委員の中で、特に児童福祉に関して専門的に担当しています。

これからも地域とともに ～民生委員制度創設100周年～

平成29年、民生委員制度は、その源といわれる「さいせいこもんせいど濟世顧問制度」
発足から数え100年の節目を迎えます。



担当地域	氏名
揖斐川地域	高橋紀久子
揖斐川地域	小椋ますみ
谷汲地域	神原 勝子
谷汲地域	今村 久美
春日地域	小寺 一江
久瀬地域	森 智子
藤橋地域	中島ともゑ
坂内地域	廣瀬 伸二

【お問い合わせ】 揖斐川町役場
福祉課 TEL 22-2111 (内線 231)

主任児童委員の紹介
次の方が3月1日付けで主任児童委員に就任されました。
今後、子どもや子育てに関する活動にご尽力いただきます。
■主任児童委員
(坂内地域) 廣瀬 伸二さん

町営住宅入居者募集
町営住宅の入居者を次のとおり募集します。
①緑ヶ丘住宅 2戸
・住所 揖斐川町和田田 386
・建設年度 昭和60年度
・中層耐火構造3階建 3DK
・駐車場 1台
・家賃 16,200円
・その他 浴槽、風呂がまは入居者の持ち込み
②島住宅 2戸
・住所 揖斐川町島142
・建設年度 平成10年度
・中層耐火構造3階建 3DK
・駐車場 2台

平成30年度採用 揖斐川町職員募集!
一般行政事務職 ※若干名
【応募資格】 平成30年4月1日現在において満30満歳以下の方で、大学、短大卒業、または平成30年3月卒業見込みの方
保育士 ※若干名
【応募資格】 平成30年4月1日現在において満30歳以下の方で、保育士となる資格を有し、保育士登録簿に登録した方、または平成29年度内にその登録見込みの方
■受付期間 5月8日(月)～6月9日(金)
■1次試験 7月23日(日)
場所 県立岐阜高等学校
内容 教養試験、専門試験(保育士のみ)、事務適正検査ほか
■1次試験発表 8月下旬(予定)
■2次試験 9月上旬(予定)
内容 面接・論文試験及び集団討論
■最終合格発表 9月中旬(予定)
■応募方法 受付期間中に所定の申込用紙(役場総務課備え付け)に記入し、次の書類を添え提出
・卒業(見込)証明書 ・成績証明書(最終学歴)
・有資格者の場合は免許証等の写し
【お問い合わせ、提出先】
揖斐川町役場総務課 TEL22-2111 (内線121)

・家賃 23,100円
③北方奥郷住宅 1戸
・住所 揖斐川町北方13
・建設年度 平成18年度
・耐火構造2階建 2DK
・駐車場 1台
・家賃 20,000円
④脛永駅前住宅 1戸
・住所 揖斐川町脛永642の1
・建設年度 平成24年度
・耐火構造5階建 3DK
・駐車場 2台
・家賃 26,700円
■敷金 家賃の3ヶ月分
■入居条件
・現在同居、または同居しようとする親族(婚約者含む)があること。
・市町村民税およびこれに準ずる納付金を滞納していないこと。
・家賃の他に共益費(上下水の使用料、共用部分の電気料など)、敷金が必要。
・所得条件あり。
■募集期間 5月1日(月)～15日(月)
※土日祝除く
■入居予定日
・平成29年6月下旬を予定
⑤さつき(北方)住宅および、谷汲・春日・久瀬・藤橋・坂内地域内の各町営住宅は随時募集をしています。
※詳しくは、窓口にてご相談ください。
TEL 22-2111 (内線 316)

【お問い合わせ】 揖斐川町役場建設課
TEL 22-2111 (内線 316)

河川愛護モニターを募集します
募集期間 5月1日(月)～19日(金)
募集人員 5人(予定)
応募資格
・20歳以上で木曾川上流河川事務所管内の河川(木曾川、長良川、揖斐川、牧田川、杭瀬川、根尾川)の近隣にお住まいの方。
・川に接する機会が多く河川愛護に関心のある方。
■手当 未定
(参考:平成28年度月額4,580円)
■委嘱期間
平成29年7月1日～平成30年6月30日(予定)
【お問い合わせ】
国土交通省木曾川上流河川事務所
占用調整課(岐阜市忠節町5-1)
TEL(058) 251-1326
※詳細はホームページ(5月1日掲載)

自動車税の納期限は5月31日(水)です
自動車税は、教育や福祉などの行政サービスを行うための大切な財源です。必ず納期限までに納めましょう。
銀行などの金融機関、コンビニでの納付のほか、インターネットを利用したクレジットカードによる納付もできます。詳しくは自動車税の納税通知書(5月発送)をご覧ください。
【自動車税に関するお問い合わせ】
岐阜県自動車税事務所
TEL 058-2279-3781

Information Room

【募集】7月22日(土)

夜叉ヶ池伝説道中まつり

次の方を募集します。

創作劇「夜叉ヶ池物語」コーラス隊員・劇スタッフ

対象

当日参加が可能で、坂内交流センター、遊らんど坂内特設会場での練習に参加できる方。性別、年齢は不問。

練習日

- ・6月3日～7月15日までの毎週土曜 14時～16時(坂内交流センター)
- ・前日リハーサル 7月21日 19時～21時(遊らんど坂内特設会場)
- ・龍神隊員(21mの龍神の担ぎ手)

対象

当日参加が可能な方で、坂内交流センター、遊らんど坂内特設会場での練習に参加できる男性の方

練習日

- ・6月下旬からを予定(坂内交流センター)
- ・前日リハーサル 7月21日 19時～21時(遊らんど坂内特設会場)
- ・【申込み・お問い合わせ】
坂内観光協会(坂内振興事務所内)
TEL 5312111

Information Room

第7回ふるさと春日フォトコンテスト入賞者を紹介します

かすがモリモリ村リフレッシュ館(指定管理者・株サンシャイン春日)では、春日の四季の風景や行事などを題材としたフォトコンテストを開催しました。入賞者を紹介します。

町長賞

丹羽 武司(江南市)「茶畑」

最優秀賞・中日新聞社賞

中村 貞夫(大野町)「次世代の担い手」

優秀賞・中日写真協会賞

馬淵 たず子(神戸町)「心新たに」

揖斐川町春日地域区長会長賞

伊藤 勝(上南方)「五臓六腑に響くバチさばき」

平成29年工業統計を実施します

工業統計調査は、国の工業の実態を明らかにするための、統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。調査結果は、中小企業施策や地域振興などの基礎資料として活用されます。調査時点は平成29年6月1日です。

調査票への
ご回答を
お願いします。



工業統計キャラクター
コウちゃん

【お問い合わせ】

揖斐川町役場政策広報課
TEL 2212221(内線113)

健康セミナーの開催について

テーマ 睡眠障害について

開催日時

5月16日(火) 14時～15時30分

開催場所

メディアカルケアセンターIB会議室

内容

講話、クイズ、ストレッチ、試食等

定員 25人

参加費 無料

受付期限 5月15日(月)

【お申し込み・お問い合わせ】

クリニックIB(アイビー)

TEL 2210112 担当…廣瀬

平成29年度資源回収実施予定について

各地区の小中学校などにおいて次のとおり、資源回収が計画されていますので、ご協力をお願いします。なお、天候などにより日程が変更になることがありますので、ご注意ください。

回収するもの

新聞紙、雑誌、段ボール、布など(エコステーションでは、ペットボトルキャップも回収します)

小・中学校日程

北方小学校	5月14日(日)、12月3日(日)
大和小学校	5月13日(土)、12月2日(土)
揖斐小学校	5月21日(日)、11月19日(日)
清水小学校	5月21日(日)、11月26日(日)、 2月18日(日)
小島小学校	5月14日(日)、11月19日(日)
養基小学校	5月27日(土)、11月18日(土)
揖斐川中学校	9月2日(土)
北和中学校	7月22日(土)、10月15日(日)
谷汲小学校	8月19日(土)、12月2日(土)
谷汲中学校	5月13日(土)、10月19日(木)
春日小学校	6月18日(日)、8月20日(日)、 11月18日(土)、2月15日(木)

幼稚園日程

おじま幼稚園	11月6日(月)
くぜ幼稚園	5月14日(日)、12月3日(日)

いびがわみずみずエコステーション日程

(TEL22-1732)

- ①回収時間 10時～15時
- ②回収場所 揖斐川町白檜 内田木材工業
- ③実施日
5月20日(土)、6月24日(土)、7月29日(土)、
8月26日(土)、9月30日(土)、10月28日(土)、
11月25日(土)、12月23日(土)、1月27日(土)、
2月24日(土)、3月31日(土)

いびがわエコドーム日程

- ①回収時間 9時～11時30分
- ②回収場所 いびがわエコドーム
- ③実施日 毎週火・日曜日
※いびがわマラソン開催日11月12日(日)と年末年始12月31日(日)、1月2日(火)はお休みします。
※変更になる場合がありますので、くらしのカレンダーで確認してください。

※時間や詳しいお問い合わせは、各団体へお願いします。※この資源回収実施予定は、町ホームページでも確認できます。

【お問い合わせ】 揖斐川町役場生活環境課 TEL 22-2111

**揖斐川町の自然を楽しもう！
体験イベントのご案内**

森のおさんぽ会

「谷汲の森を親子でおさんぽしよう」

いび森のようちえん準備委員会では、「森のおさんぽ会」を開催していきます。少し足をのびして、子どもと森へ行ってみませんか。
妊婦さんや抱っこの子も連れの方もぜひどうぞ♪



開催日時

毎週金曜日 10時～12時
(祝日・12月29日を除く)

場所

谷汲緑地公園内
(揖斐川町谷汲名札)

集合場所

谷汲緑地公園入り口

対象

未就学児と保護者

持ち物

お茶・着替え

その他

※参加費無料・事前申込不要。
※いび森のようちえん準備委員会では、一緒に活動する仲間を募集しています。興味のある方はご連絡ください。

【お問い合わせ】

揖斐川町役場まちづくり推進室
TEL 22-2111 (内線143)

「星を見る会」を開催しています

県内最大級の口径60cm反射望遠鏡で太陽系最大の惑星「木星」や、形の面白い星雲・星団などを観察します。良好な星空環境の下、大きな望遠鏡で見る宇宙の姿は圧巻です！どなたでも参加できます。ぜひご参加ください。

開催日

・5月13日(土) 20時～21時

木星と衛星、球状星団ほか

・5月27日(土) 20時30分～21時30分

木星と衛星、銀河系外星雲ほか

※曇雨天時は中止となります。

場所 西美濃天文台

参加費 小学生以上100円

【お問い合わせ・お申込み】

藤橋城・西美濃プラネタリウム

TEL 52-2611

※当日の16時30分までにお申し込みください。(月曜・火曜は休館日)

**徳山ダムの
観光放流を見に行こう！**

徳山ダムで、普段は見ることができない洪水吐きゲートからの観光放流が行われます。ぜひご覧ください。

放流日・時刻

5月3日、4日、5日

10時・11時・12時・13時・14時・15時
の1日6回(各回10分程度)。

※荒天などで中止する場合があります。

アクセス

期間中は、徳山ダムサイト公園駐車場は利用不可。藤橋城駐車場または徳

山会館駐車場からシャトルバスを利用。

環境協力金

中学生以上 200円

小学生 100円

【お問い合わせ】
水源地域ビジョン推進事務所

TEL 52-0166



▲洪水吐きゲートから放流

**徳山湖自然環境観察会が
行われます！**

徳山湖を船で周遊しながら、徳山の自然を観察しましょう。

実施日

5月13日(土)・28日(日)

※以降、11月まで月2回開催。

出航時刻

11時、12時45分、14時(1回あたり約50分間周遊)

定員 90人(当日先着順)

受付 徳山会館(揖斐川町開田)

環境協力金

大人 1300円

小・中学生 700円

注意事項

・荒天等で中止となる場合があります。
・事前の個人予約は受付できません。

警察・自衛隊合同採用説明会

公務員志望の高校生やその保護者の方、就職活動中の大学生の方、人の役に立つ仕事のしたい方等、お気軽にお越しください。

日時 6月4日(日) 10:00～16:00 (入退場自由)

場所 揖斐川町地域交流センター「はなもも」

【お問い合わせ】

揖斐警察署 TEL0585-23-0110

自衛隊地方協力本部 大垣地域事務所 TEL0584-73-1150

※地方自治法(第2条)及び地方自治法施行令(第1条)並びに自衛隊法施行令(第162条)により、自衛官募集事務は「第1号法定受託事務」と定められ、揖斐川町として実施しています。



▲徳山湖周遊船「とくまる」

【お問い合わせ】
水源地域ビジョン推進事務所
TEL 52-0166

今月の
長寿さん



この度、次の方が長寿者褒賞を受けられ、長寿のお祝いと褒賞金が贈られました。
皆さん、これからお元気で長生きをしてください。



藤原 みさをさん(胫永)
3月28日(火) 95歳



野口 はるみさん(小野)
3月25日(土) 100歳



清水 秀子さん(新宮)
3月1日(水) 95歳



藤原 ツイさん(春日小宮神)
3月30日(木) 100歳



東野 さくのさん(坂内広瀬)
3月30日(木) 95歳



竹中 ちゑのさん(西津汲)
3月28日(火) 95歳



小川 すみさん(上野)
3月28日(火) 95歳

あたたかい善意

◆揖斐川町役場へ

3月3日(金)、財団法人大垣西濃信用金庫奨学会 様より、読書活動推進奨励金として、寄付金100万円をいただきました。



ありがとうございました。

Information Room

揖斐川町シルバー人材センターからのお知らせ

刈払機講習

作業に必要な取扱作業者安全衛生教育の講習。シルバー会員以外も受講可。
日時 6月13日(火) 9時~16時
場所 揖斐川町福祉総合支援センター

内容 学科と実技

申込み締切 5月31日(水)

※講習料等必要。詳細は要問合せ。

■会員募集

草刈りや庭木の剪定の依頼が多く、対応できる会員が不足しています。60歳以上で健康な方なら、どなたでもご登録いただけます。

《今月の事業および入会説明会》

5月9日(火)、22日(月) 10時開始

【お問い合わせ】

(公社)揖斐川町シルバー人材センター
TEL 23-0907

H29「里山探検隊」隊員募集

揖斐川上流域、山間部の自然、暮らし、土砂災害の様子や関わりを学ぶことを目的に活動します。

■「里山探検隊」活動予定

○第1回 6月21日(水)

徳山白谷・ダムを船で探検、大規模土砂災害現場・砂防堰堤工事見学、ワンダ農園でそばうち体験

○第2回 8月30日(水)

横山ダム・たて型魚道堰堤・サイフォン式小水力発電・砂防堰堤工事見学、もろかの里で工芸体験

○第3回 10月25日(水)

上大須ダム・根尾白谷崩壊地・うすみ桜・根尾谷断層・砂防堰堤工事現場見学、ドローン体験

■募集対象者

工事・災害現場などの見学に支障のない健康な方

■募集人員 20人程度

※申込み多数の場合は抽選

■費用

交通費・昼食・体験費用(1000円程度)などは参加者負担

■集合場所

越美山系砂防事務所

■申込み方法

往復はがきまたはメール

※詳しくは越美山系砂防事務所ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ】

国土交通省越美山系砂防事務所
総務課 TEL 22-2161



点字版・音声版をご希望の方は、県広報課へご連絡ください
音声版には、CD(デジター編集)での提供と
音声用のテキストデータの配信もあります

今月のピックアップイベント

●花フェスタ記念公園

春のバラまつり ～世界の薔薇をあなたへ～

世界最大級のバラ園「花フェスタ記念公園」で、春のバラまつりを開催します。園内の「ニューローズガーデン」では世界中の最新品種をいち早くご覧いただけます。週末には「世界の薔薇市場&カフェ」も開催します。期間中は彩り豊かな特製弁当の限定販売などグルメも充実。「観て・買って・食べて」お楽しみいただけます。広大な敷地に漂うゴージャスな香りと美しいバラの姿に酔いしれる37日間をお見逃しなく。



バラのテーマガーデン

- ◆開催期間 / 5月13日(土)～6月18日(日)
- ◆ところ / 花フェスタ記念公園(可児市瀬田1584-1)
※詳しいイベント情報はウェブサイトをご覧ください。
- ◆入場料 / 大人1,000円、高校生以下無料
- ◆問 / 花フェスタ記念公園 ☎0574(63)7373

花フェスタ記念公園

●県の人口
2,019,546人(1,134人減)
 男/978,431人(499人減)
 女/1,041,115人(635人減)
※平成29年2月1日現在 ※()内は前月との比較
 最新の情報は、県庁統計課ホームページをご覧ください。

県政広報テレビ番組
「ぎふ県政ほっとライン」
放送中
(放送日)木曜 18:53～18:57
 (再放送)日曜 20:56～21:00

Facebook「清流の国ぎふ」
ミナモトよりで情報発信中!!

岐阜県 ミナモトより

ぎふチャン(8ch)データ放送で
「岐阜県からのお知らせ」も配信!

ボタンを押して
 地元情報をゲット!



●現代陶芸美術館

「国際陶磁器フェスティバル美濃」の歩み 1986-2014

3年に一度開催される「国際陶磁器フェスティバル美濃」は、現代陶芸のコンクールとして国内外で高い評価を得ています。今年秋に開催される第11回展を記念して、当館に収蔵されたこれまでの受賞作品の中から主な作品を一堂に展示し、その歩みと成果を紹介します。



ドローシー・フェイブルマン(アシメントリー)1998年
岐阜県現代陶芸美術館蔵

- ◆開催期間 / 4月25日(火)～7月2日(日)
- ◆ところ / 現代陶芸美術館(多治見市東町4-2-5)
- ◆入場料 / 一般330円、大学生220円、高校生以下無料
- ◆問 / 現代陶芸美術館 ☎0572(28)3100

岐阜県現代陶芸美術館

情報ボックス

募集 家庭や事業所等の自慢の庭や花壇を募集します

第2回清流の国ぎふ花かざりコンテストを開催します。県内を対象に花や緑で装飾された自宅の庭やバルコニー、公共施設の花壇、事業所の壁面緑化などを自薦、他薦を問わず募集します。

- 対象期間 / 6月1日(木)～30日(金)
- 応募方法 / 申込用紙に必要事項を記載し、郵送またはメールにて応募してください。申込用紙は、県内コンビニエンスストア・園芸店等に設置してあるほか、ウェブサイトからも入手できます。
- 申込期限 / 6月30日(金)消印有効
- 申込先・問 / 清流の国ぎふ花き戦略会議事務局(県庁農産園芸課)
☎058(272)8428 FAX 058(278)2692

清流の国ぎふ花かざりコンテスト

案内 「第3回ぎふ清流文化プラザ民謡まつり」を開催します

岐阜県民謡研究会会員による、民謡の舞台公演を開催します。ぜひご来場ください。

- とき / 5月21日(日)
開演12:00 開場11:30(予定)
- ところ / ぎふ清流文化プラザ(岐阜市学園町3-42)
- 定員 / 450人 ●入場料 / 無料(申込み不要)
- 問 / (公財)岐阜県教育文化財団
☎058(233)8164

ぎふ清流文化プラザ 文化振興事業

募集 高山陣屋おもしろ歴史教室の受講者を募集します

「郷土の歴史を楽しく、おもしろく勉強しよう」をテーマに歴史教室を開催します。

- とき / 6月3日(土)、10日(土)、24日(土)、7月1日(土)の10:00～12:00
- ところ / 高山陣屋(高山市八軒町1-5)
- 定員 / 各回20人 先着順
- 対象 / 小学生4～6年生の児童およびその家族
- 料金 / 無料
- 申込方法 / 申込先へ電話またはFAX
- 申込期限 / 5月25日(木)
- 申込先・問 / 高山陣屋管理事務所
☎0577(32)0643 FAX 0577(32)0612

高山陣屋

募集 県職員採用試験(大学卒程度等)の受験者を募集します

- 試験日 / 第1次試験 6月25日(日)
- 試験場所 / 岐阜市内
- 申込書 / 人事委員会事務局、各県事務所、東京事務所などで4月21日(金)から配布します。郵便での請求や、ウェブサイトからも入手できます。
- 受付 / 5月2日(火)～19日(金)消印有効
※詳細は必ず試験案内で確認してください。
- 申込先・問 / 人事委員会事務局
☎058(272)8796

岐阜県職員採用

案内 「砂防フェアinかいづ」を開催します

砂防ウォークラリーなど、楽しみながら砂防事業に親しんでいただける催しを予定しています。ぜひお越しください。

- とき / 6月10日(土) 10:00～15:00
- ところ / 岐阜県さぼう遊学館・羽根谷だんだん公園一帯(海津市南濃町奥条地内)
- 料金 / 無料
- 問 / 県庁砂防課 ☎058(272)8621

砂防フェア

案内 避難準備情報の名称が変わりました

豪雨時や台風時などにお住まいの市町村から発令される避難情報の名称が、昨年12月になりました。市町村からの避難情報には十分に注意し、早めの避難を心がけましょう。

【避難準備・高齢者等避難開始】
ご高齢の方、障がいのある方など、避難に時間を要する方は避難を開始し、その他の方は避難の準備をしましょう。

【避難勧告】
避難場所へ速やかに避難しましょう。

【避難指示(緊急)】
まだ避難していない場合直ちに避難し、外出により命に危険が及ぶ場合は自宅内のより安全な場所に避難しましょう。

- 問 / 県庁防災課 ☎058(272)1132

避難準備情報 名称

窓口だより

平成29年 3月届出分

婚姻 幾久しくお幸せに

Marriage

夫	妻
林 善 仁 (北方3区)	早 川 実 希 (関市)
高 橋 正 泰 (桂)	長 野 陽 子 (名古屋)
平 塚 慎 治 (新栄町)	岩 田 典 子 (瀬戸市)

出生 お誕生おめでとう

Birth

地 区	赤 ち ゃ ん	お父さん	お母さん
北方1区	辰 己 蘭	涼	裕 理
北方3区	矢 野 桃 花	雅 敬	友 美
房島1区	高 野 凛 桜	悟	祐 子
清 水	中 尾 飛 尊	樹	菜々保
島	大 野 莉 奈	勝 久	綾 乃
中 村	細 野 咲 衣	将 史	美 希
市 場	足 立 結 愛 菜	卓 也	千 恵

人口

Population

	人口 (対前月比)	男	女	世帯数 (対前月比)
合 計	21,962 (-68)	10,509	11,453	8,068 (3)
揖斐川地域	16,313 (-58)	7,836	8,477	5,712 (4)
谷汲地域	3,105 (-6)	1,492	1,613	1,132 (0)
春日地域	997 (0)	473	524	474 (2)
久瀬地域	936 (-3)	436	500	397 (-2)
藤橋地域	231 (1)	112	119	142 (2)
坂内地域	380 (-2)	160	220	211 (-3)

出生9人/死亡29人/転入等98人/転出等/146人
 <平成29年4月1日現在>

広報掲載希望の方は届出の際、窓口にて「広報掲載申込書」をお出してください。

窓口では、婚姻、養子縁組などの戸籍届出に來られた方の本人確認を行っています。(詳細は町のホームページに掲載)

死亡 おくやみ申し上げます

Okuyami

地 区	氏 名	年 齢
房島6区	今 村 し の	93
前 島	新 川 みす子	77
長 良	山 本 きみゑ	90
特 養	平 野 恭 子	74
上 野	竹 中 久 和	81
上 野	青 木 龍 男	75
白 檜	小 川 カヨ子	79
白 檜	内 田 朴	94
市 場	宮 内 秀 雄	79
谷汲徳積	高 橋 一 良	80
谷汲高科	所 八重子	86
谷汲長瀬	松 井 信 義	83
谷汲有鳥	岩 崎 敏 昭	79
春日六合	佐 名 たず子	66
春日美東	白 川 智 鶴	84
乙 原	杉 本 繁 己	70
小 津	長 屋 たけゑ	92
小 津	中 島 金 吾	96
日 坂	高 橋 ハナエ	90
坂内川上	重 綱 ナカエ	88

5月の主な行事

- 1日(月) 立志式
- 3日(水・祝) 子ども歌舞伎特別披露
- 4日(木・祝)、5日(金・祝) いびまつり
- 3日(水・祝) ~ 5日(金・祝) 徳山ダム観光放流
- 13日(土)、14日(日) 日本女子ソフトボール
1部リーグ
- 14日(日) いびがわ健康福祉フェア 新緑まつり
- 20日(土) 揖斐川町スポーツ少年団交流大会
- 20日(土)、21日(日) カヌー東海ブロック大会
- 27日(土)、28日(日) いび花と緑のまつり
- 28日(日) 揖斐川町消防操法大会

納期限のお知らせ

- 5月1日(月) 固定資産税 1期分・全納
軽自動車税 全期分
- 5月31日(水) 国民健康保険税 1期分

納め忘れのないように早めに納めましょう。
 また、口座振替で納付されている方は、納期限前日までに預貯金残額の確認と入金をお願いします。

※町税などの納付は安全で便利な口座振替で
 ※コンビニでも納付できます
 ※家屋を取り壊したら届出をお忘れなく

【子ども歌舞伎特別披露】

5月3日 14:00～ 地域交流センター「はなもも」

5/4(祝)5(祝)

いびがわ

4日雨天の場合は中止。
5日雨天は6日に順延。



揖斐祭り
Webサイト



揖斐川町HP
(観光・文化)

三輪神社や本町通りでは、公衆無料Wi-Fがご利用いただけます。

いびがわ健康福祉フェア2017

平成29年5月14日(日) 9:30～13:30

揖斐川町地域交流センター「はなもも」

- ①販売・屋台コーナー 手作りパンや施設の製品などを販売
- ②活動・展示コーナー 施設利用者の作品や団体の取り組みを展示・紹介
- ③参加・体験コーナー 手話や車いすなどを体験
- ④活動発表コーナー 施設や団体の活動を発表
- ⑤相談コーナー 健康と福祉の相談を受け

※参加・体験コーナーでスタンプラリーを行います(記念品:先着300人)。

【お問い合わせ】 いびがわ健康福祉フェア実行委員会

揖斐川町福祉課 Tel 22-2111 / 揖斐川町社会福祉協議会 揖斐川支所 Tel 23-0411

同日
開催

『安心な暮らしをみんなで支えるまちづくり』 シンポジウム

14:00～17:00 (開場・受付開始13:30～)

揖斐川町地域交流センター「はなもも」大ホール

第1部 基調講演「みんなで支えあうまちづくり」

公益財団法人 さわか福祉財団理事長 しみず けいこ 清水 肇子 氏

超高齢社会、成熟社会における新しい支え合いの形、ふれあいにあふれ、誰もがいきいきと輝ける社会システムづくりを提言、全国で実践中。



第2部 パネルディスカッション

～「みんなで支えるまちづくり」を考える～

主催：揖斐川町／協力：公益財団法人さわか福祉財団

【お問い合わせ】 揖斐川町役場内 地域包括支援センター Tel 23-1341



献血：5月24日(水) 9:00～16:30 揖斐川保健センター(粗品進呈)※献血車2台

新社会人の皆さん、ボランティアに参加しませんか。献血は、ひとりのできるボランティアです。

揖斐川ライオンズクラブ Tel 22-1105

【発行】 揖斐川町 【編集】 企画部政策広報課

〒501-0692 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪133番地 TEL 0585-22-2111 FAX 0585-22-4496 URL <http://www.town.ibigawa.lg.jp/>